

関西支部だより

第38号

時習館
かんさい

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-1 グロウビル505
竹内総合法律事務所内
時習館同窓会関西支部発行
TEL (06)6949-8601
FAX (06)6949-8602
E-mail : jishukan.alumni.kansai@gmail.com

日常の喜び



奈良ホテル正面玄関

関西支部総会開催 2024年6月16日(日) 11時～15時

第56回時習館同窓会関西支部総会・懇親会を下記の通り開催します。会場は奈良総会でお馴染みの奈良ホテルです。明治42年に「関西の迎賓館」として奈良公園内に建てられたこのホテルは、今も華やかな時間が流れています。コロナ禍を克服し、やっと日常が戻ってきました。同窓会活動も例年の盛会を取り戻して行けると思います。復活としては最も相応しい地で、その喜びをともに感じたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

総会・懇親会の詳しい情報はホームページでお伝えして参りますのでご覧ください。

時習館同窓会関西支部ホームページURL <http://www.jishu-kansai.com/>

記

第56回時習館同窓会関西支部総会・懇親会

と き : 2024年6月16日(日) 10時: 受付開始、11時～15時: 総会・懇親会

と ころ : 奈良ホテル 「大和の間」

会 費 : 10,000円 (学生 3,000円)

戻ってきた「日常の喜び」をかみしめています。本誌ではそれをキーワードにして編集しました。

(注) 年号表記は西暦を基本とします。状況に応じて和暦も随時、使います。(編集部)

もくじ

「絆を深めよう！」	竹内 隆夫	1
〈支部活動報告など〉		
2023 年度支部総会・懇親会スナップ		2
2023 年度時習館同窓会総会・懇親会出席者名簿		5
2023 年度年会費納入者、「時習さろん」と役員会		6
2022 年度&2023 年度会計報告及び 2023 年度関西支部役員		7
第 55 回時習館同窓会関西支部総会・懇親会の報告	北川 井子	8
第 56 回関西支部総会・懇親会 ～奈良ホテルで再会を～	理 事 会	11
〈特別寄稿 母校、本部からの便り〉		
時習館が目指す道～中高一貫教育～	時習館高等学校校長 寺田 安孝	13
時習館創立 130 周年記念事業を終えて	時習館同窓会本部 田村 太一	15
〈会員便り 日常の喜び〉		
毎日元気に歩いています	井口 喜之	19
草バッタを編み上げる ～脈々と生きる日本人の美意識、季節感～	熊谷 信哉	21
北風正造とジョセフ・ヒコ ～明治初期、神戸で意外な接点～	熊谷 信哉	24
「ニッカリ青江」を通して ～刀剣鑑賞について語ってみる～	西岡 洋子	31
オンライン・ハイブリッド授業から ～DX 活用授業へ～	梅原 大祐	34
半導体とは？ ～日常見かけるものに使われている～	矢野 裕司	37
日常の小さな喜びを大事にして ～「あたり前の尊さ」を知る～	福田 悦子	41
戻ってきた日常変わり行く生活 ～笑顔の大切さに気付く～	福本 礼子	43
包容力の豊かな人 ～小野英道君を悼む～	伊藤 忠男	46
トピックス	事 務 局	49
〈特別投稿 他支部からの便り〉		
高齢化と少子化が進む社会の中で大学はどうなるか	名古屋支部長 杉浦 康夫	51
大陸転戦、南方で玉砕した歩兵第 18 連隊	東京支部会員 前田 充康	55
青春の行進風景	東京支部会員 前田 充康	59
〈支部だより 支部規約と支部活動〉		
再び訪れた「まほろば」の地～秋の奈良小旅行～	事 務 局	61
「時習館同窓会関西支部ゴルフ会」～報告ならびにお知らせ～	利根川 躍	63
時習館同窓会関西支部規約とプライバシーポリシー	事 務 局	64
〈事務局からのお知らせとお願い〉		
「ライン登録のお願い」「会員の動静」		67
「会計からのお知らせとお願い」		69
『時習館かんさい』へ投稿してみませんか		69
編集後記		70

【巻頭言】



「絆を深めよう！」



時習館同窓会関西支部

支部長 竹内 隆夫（時習21）

運のいいことに、関西支部ではパンデミックの波の合間を縫って、2022年の神戸総会、2023年の京都総会を開くことができました。今年、2024年はパンデミックを全く心配することなく奈良総会を開催でき、嬉しい限りです。

ただ思い起こしてみると、2020年のパンデミック前は、時習さろん、JKL、小旅行など、総会以外にも同窓生と会う機会も多く、同窓生同士もっと関係が濃密であったように思います。

パンデミックの間に、それぞれの私生活で、外に出て人と会うということを避けるような生活習慣ができてしまっているように思います。この原稿を書いている4月上旬、桜

は満開になろうとしています。以前であれば、友人と、職場の仲間と、地域の知人という風に、何度も花見をしたのではないのでしょうか。今年は何度花見の予定を入れていますか。以前より減ってしまっていないか。

パンデミックの間に、Webでの集まりが多くなりました。もちろんWebでも必要な情報の交換はできます。ただ絆を深めるという点ではどうでしょうか。親しみという絆の深まりは、現実に出て交流することには及ばないように思います。

家の外に出て、「総会」にも出て、いろいろな絆を深めようではありませんか。

🍷🍷🍷 2023年度
支部総会・懇親会
スナップ 🍷🍷🍷



竹内支部長挨拶



小池同窓会長挨拶



寺田校長先生挨拶



雑賀東京支部長挨拶



杉浦名古屋支部長挨拶



時 42 回
吉川さんと梅原さん



久本さん (時 44)、吉田 (知) さん (時 50)
山本 (諭) さん (時 56) と山本さんの長女



時 56 回
山本 (美) さんと尾野 (文) さん



福本さん (時 47)



時 44 回
東さん、峯島さん、高岡さん、矢野さん



時 36 回
西岡さんと布藤さん



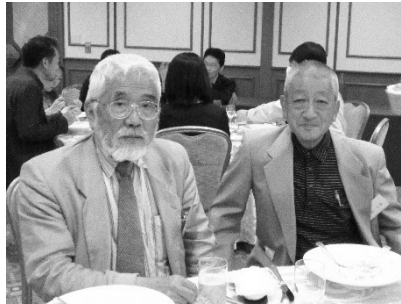
鈴木 (富) さん (時 36)
近田さん (時 35)



前校内幹事
須藤先生 (時 50)



岡田 (行) さん (時20) と
岡田 (博) さん (時24)



石田さん (時14)と
吉田 (久) さん (時15)



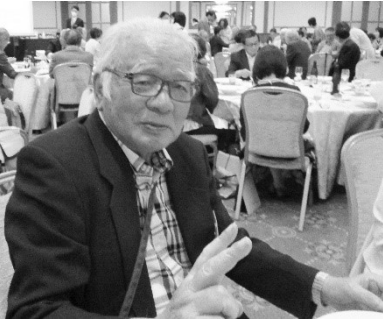
山崎さん (時15) と白井さん (時17)



大林さん (時6)
尾野 (あ) さん (時8)、大石さん (時10)



大須賀さん (時20)、福井さん (時26)
雑賀さん (時19)、藤田さん (時15)



中村 (和) さん (時9)



川勝さん (時12)、大塚さん (時13)



横井さん (時21)



片岡さん (時14)と
小田さん (時13)



鈴木 (省) さん (時21)、鈴木 (晴) さん (時21)
石川前支部長 (時12)



堂本さん (時18)



時10回 成田さんと菅原さん



小野さん (時13)、鈴木 (茂) さん (時12)



時 17 回 花井さんと山村さん



吉福さん (時 26)



大河本部幹事長 (時 16)
と市川さん (時 17)



小松さん (時 35) と森下さん (時 25)



第55回 時習館同窓会関西支部総会・懇親会

万歳三唱を指揮した若手の方 清水校内幹事 (時 57) の発声
後列山本夫妻 (時 56) と牧野校内幹事 (時 61) 他



小池同窓会会長 (時 25)
と北川実行委員長 (時 27)



受付担当 左から 吉田 (知) さん (時 50)
久本さん (時 44)、和泉さん (時 27)、鈴木 (富) さん (時 36)



松下さん (時 14) と藤田さん (時 15)

観光風景



老舗沢井醤油店の正面



護王神社への道すがら



護王神社の表門

2023 年度時習館同窓会関西支部 総会・懇親会出席連絡者名簿

本部来賓	氏名	回	氏名	回
会長	小池 高弘	(時25)	顧問	寺田安孝 校長先生
副会長	大須賀憲太	(時20)	副会長	福井 英輔 (時26)
副会長	小野 全子	(時30)	幹事長	大河 一夫 (時16)
校内幹事	石田 徹	(時35)	校内幹事	牧野 優美 (時61)

他支部来賓

東京支部より	雑賀 哲治	支部長	(時19)	
名古屋支部より	杉浦 康夫	支部長	(時17)	松原 秀式 幹事長 (時24)

回	(氏名)	(勤務先他)	出身小・中学校	回	(氏名)	(勤務先他)	出身小・中学校
	寺田 安孝	校長先生		21	米田 隆子		向山小・中部中
6	大林 洽子		松葉小・豊城中	22	西井 完		宮崎小・宮崎中
8	岩田 孝枝		新川小・中部中	23	中西 立美		海老小・海老中
9	中村 和歳		牟呂小・牟呂中	23	高桑 眞子		田口小・田口中
10	大石由紀子	Tada Parking Lot	松葉小・豊城中	24	岡田 博子		松山小・中部中
10	菅原 民生		塩津小・付属岡崎中	24	松原 秀式	名古屋支部幹事長	栄小・南部中
10	成田 一郎		東部小・蒲郡中	25	小池 高弘	同窓会会長	
11	井口 喜之			25	森下 庸子	共栄製茶(株)	栄小・南部中
11	美馬 洋子		蒲郡南部小・蒲郡中	26	鈴木 優	大阪共立(株)	蒲郡南部小・蒲郡中
12	石川吉之助	山本通産(株)	蒲郡南部小・豊城中	26	福井 英輔	本部 副会長	
12	川勝英十津		野依小・南稜中	26	吉福ゆかり		岩田小・豊岡中
12	鈴木 茂樹	(株)カバーオールジャパン	新川小・中部中	27	和泉 裕子		新城小・新城中
13	大塚 尚武		福岡小・南部中	27	北川 井子		細谷小・五並中
13	伊藤 忠男	(株)丸島アクアシステム	小沢小・五並中	30	小野 全子	本部 副会長	
13	小田 宗		蒲郡南部小・蒲郡中	33	佐藤 善彦	ヤマサちくわ	
13	小野 英道		三ヶ日小・豊城中	35	近田 昇		一宮東部小・一宮中
14	片岡 聰子		松葉小・豊城中	35	小松麻利子		岩田小・豊岡中
14	園家 文	書道家	杉山小・杉山中	35	石田 徹	校内幹事	
14	古田 啓子		二川小・二川中	36	鈴木富美子		植田小・南稜中
14	松下 和正	地域観光ガイド	蒲郡南部小・蒲郡中	36	西岡 洋子		向山小・中部中
14	石田 天祐		遠州森小・湖西中	36	布藤 智康		三谷小・三谷中
15	藤田 和弘		松山小・中部中	41	大久保 孝	商工中金 大阪支店	
15	吉田 久善	(株)ネットアルファ	八町小・豊城中	42	吉川 俊美		
15	山崎 達彦	(株)大広		42	梅原 大祐		
16	大河 一夫	本部幹事長		44	東 孝二郎	(株)任天堂	岩田小・豊岡中
17	白井 一次		国府小・豊川西部中	44	高岡 有理	大阪はびきの医療センター	名古屋滝川小・南部中
17	花井 俊作	アサヒ産業(株)	松葉小・豊城中	44	峯島 望美	ソプラノ歌手	栄小・南部中
17	山村 信哉		豊川小・東部中	44	矢野 裕司		
17	杉浦 康夫	名古屋支部支部長		44	久本 愛		鷹丘小・青陵中
17	市川 光雄			47	福本 礼子		
18	堂本こすぎ		豊城中		福本さんの長女		
19	雑賀 哲治	東京支部支部長	広島県大竹小・豊城中	50	須藤 絢美	前校内幹事	豊川小・豊川東部中
20	岡田 行功			50	吉田 知未		野依小・南稜中
20	大須賀憲太	本部 副会長	八町小・豊城中	56	尾野 文香	ピアニスト	高師小・本郷中
20	河合 行朗		新川小・中部中	56	山本 諭	商工中金	牛川小・青陵中
20	長野 鈴代			56	山本 美帆		豊小・豊岡中
21	鈴木 省三		松葉小・豊城中		山本夫妻の長女		
21	鈴木 晴久				山本夫妻の次女		
21	竹内 隆夫	竹内総合法律事務所	三谷小・三谷中	57	清水 翼	校内幹事	
21	横井 愛子	株式会社 諸国美味	福岡小・福岡中	61	牧野 優美	校内幹事	

2023年度分 年会費納入者

2023年度分 年会費納入者（シニア会員）

彦坂 利久 (時3)	美馬 洋子 (時11)	山崎 達彦 (時15)	伊藤 正紀 (時20)	荻原 敏 (時22)
小野田邦重 (時4)	阿部 安博 (時12)	吉田 久善 (時15)	岡田 順子 (時20)	西井 完 (時22)
松永 宜範 (時4)	石川吉之助 (時12)	石黒 和廣 (時16)	岡田 行功 (時20)	伊与田 功 (時23)
大林 洽子 (時6)	川勝英十津 (時12)	岩瀬ヒロ子 (時16)	河合 行朗 (時20)	岸本 由枝 (時23)
岩田 孝枝 (時8)	鈴木 茂樹 (時12)	高柳 枝直 (時16)	小西 康雄 (時20)	高桑 眞子 (時23)
片岡優美子 (時8)	伊藤 昭 (時13)	市川 光雄 (時17)	鈴木 自 (時20)	中西 立美 (時23)
草場 恒夫 (時8)	伊藤 忠男 (時13)	宇井 正和 (時17)	長野 鈴代 (時20)	牧原 正記 (時23)
榎原 勝朗 (時8)	大塚 尚武 (時13)	桑木 桂子 (時17)	松浦 茂男 (時20)	池内 真弓 (時24)
杉原 伸一 (時8)	小田 宗 (時13)	白井 一次 (時17)	山口 隆昭 (時20)	岡田 博子 (時24)
安藤 昌司 (時9)	小野 英道 (時13)	花井 俊作 (時17)	山口真知子 (時20)	竹内 光一 (時24)
中村 和歳 (時9)	松尾 英城 (時13)	山村 信哉 (時17)	鈴木加代子 (時21)	高野 光代 (時24)
松尾 昌子 (時9)	遠藤 征宏 (時14)	吉岡 順子 (時17)	鈴木 省三 (時21)	中根巳貴男 (時24)
大石由紀子 (時10)	石田 天祐 (時14)	市原 俊彦 (時18)	鈴木 晴久 (時21)	原田 典彦 (時24)
北谷 栄治 (時10)	片岡 聰子 (時14)	江辺 和子 (時18)	竹内 隆夫 (時21)	山本 雄二 (時24)
菅原 民生 (時10)	園家 文 (時14)	草尾 正治 (時18)	利根川 躍 (時21)	井本千津子 (時25)
成田 一郎 (時10)	藤巻 篤子 (時14)	熊谷 信哉 (時18)	横井 愛子 (時21)	太田 智子 (時25)
井口 喜之 (時11)	古田 啓子 (時14)	酒井 康利 (時18)	横田 洋一 (時21)	加藤 公也 (時25)
竹内 郁子 (時11)	柵木 昇祥 (時14)	鈴木 康浩 (時18)	米田 隆子 (時21)	田中 義宏 (時25)
寺部 茂 (時11)	松下 和正 (時14)	堂本こすぎ (時18)	石田 温子 (時22)	森下 庸子 (時25)
中村 篤司 (時11)	鈴木 寛治 (時15)	遠藤さく代 (時19)	今川 正良 (時22)	善積あさみ (時25)
嶺田 次夫 (時11)	藤田 和弘 (時15)	富山 幸世 (時19)	太田 房江 (時22)	

2023年度分 年会費納入者（正会員）

鈴木 優 (時26)	菊井 昌代 (時30)	西岡 洋子 (時36)	東 孝次郎 (時44)	清瀬 千彰 (時54)
林 政司 (時26)	熊本 和正 (時31)	布藤 智康 (時36)	佐野 省吾 (時44)	尾野 文香 (時56)
中村 佳正 (時26)	高柳 和伸 (時31)	鈴木 慶太 (時38)	高岡 有理 (時44)	山本 諭 (時56)
吉福ゆかり (時26)	中村利久子 (時33)	本田 一彦 (時40)	久本 愛 (時44)	山本 美帆 (時56)
和泉 裕子 (時27)	直里 伸雄 (時34)	大久保 孝 (時41)	峯島 望美 (時44)	渡邊 菜月 (時60)
北川 井子 (時27)	近田 昇 (時35)	大林 浩治 (時41)	矢野 裕司 (時44)	柳 菜津子 (時66)
北坂 君子 (時27)	小松麻利子 (時35)	梅原 大祐 (時42)	源馬 務 (時46)	
不破 靖 (時27)	金井 裕子 (時36)	吉川 俊美 (時42)	福本 礼子 (時47)	
藤井 順子 (時28)	鈴木富美子 (時36)	伊東真理子 (時43)	吉田 知未 (時50)	

(本誌作成着手以降にお振り込みいただいた方については、正確でない場合が考えられます。その際はご容赦願います)

「時習さろん」と役員会

「時習さろん」9・2

2023年9月2日、大阪倶楽部で久しぶりのリアル「時習さろん」が開催され、15名参加。日ごろの重苦しい生活から解放され、大いに飲み食い、語り合いました。リアルの良さを再確認することができました。



Webでの役員会開催

本年3月18日、役員会をWebで開催し、2024年度の総会概要を決定しました。ZoomによるWeb会議は初めてです。役員の方から参加しやすいと好評でした。東さんは新幹線の中から参加されました。今後、このシステムの利用を考えていきます。

事務局より

会計報告と役員

会計報告書 2022年度

(収入の部)		(支出の部)	
前期繰越金	569,298	総会費 (ホテルセトレ神戸舞子)	460,500
総会費	580,000	会報など印刷代	319,055
正会員&シニア会員年会費	357,000	通信、郵送費	73,514
支部育成費 (本部より)	150,000	出張費・交通費	86,050
寄付金	0	送金手数料	21,947
雑収入	391	雑費 (会議費など)	95,219
普通預金利息	2	次期繰越金	600,406
(合計)	1,656,691	(合計)	1,656,691

以上のとおりであります。

2023年4月1日 会計 花井 俊作

2022年度の事業の収支報告について、会計帳簿ならびに証憑書類について監査した結果、その収支および取り扱い方法は適正に執行されていたと認めます。

2023年4月1日 監事 鈴木 省三

会計報告書 2023年度

(収入の部)		(支出の部)	
前期繰越金	600,406	総会費 (京都ブライトンホテル)	678,734
総会費	770,000	会報など印刷代	344,637
正会員&シニア会員年会費	328,000	通信、郵送費	75,480
支部育成費 (本部より)	250,000	出張費・交通費	72,146
寄付金	0	送金手数料	18,665
雑収入	0	雑費 (会議費など)	32,352
普通預金利息	3	次期繰越金	726,395
(合計)	1,948,409	(合計)	1,948,409

以上のとおりであります。

2024年4月4日 会計 花井 俊作

2023年度の事業の収支報告について、会計帳簿ならびに証憑書類について監査した結果、その収支および取り扱い方法は適正に執行されていたと認めます。

2024年4月4日 監事 鈴木 省三

注：2022年度会計報告は第55回総会にて承認されたものです。

2023年度会計報告は第56回時習館同窓会関西支部総会にて審議を予定しています。

2023年度 時習館同窓会関西支部役員

広 報 担 当	顧 問	監 事	会 計	理 事 局 長	副 支 部 長	支 部 長
松井 誠一 郎	伊藤 忠之 助	石川 省三	鈴木 俊作	花井 文望	尾野 望香	久島 愛
東 孝	鈴 富	近 富	馬 奈	阿 津	鬼 英	和 泉
森 裕	宮 裕	中 立	西 立	松 立	鈴木 晴	利根 久
長 根	岡 野	村 節	堂 功	山 節	藤 康	河 行
北 井	米 井	松 隆	竹 内	竹 内	竹 内	竹 内
(時 27)	(時 13)	(時 12)	(時 21)	(時 17)	(時 56)	(時 44)
(時 44)	(時 44)	(時 36)	(時 35)	(時 32)	(時 30)	(時 27)
(時 27)	(時 25)	(時 24)	(時 23)	(時 22)	(時 21)	(時 21)
(時 20)	(時 20)	(時 19)	(時 18)	(時 18)	(時 17)	(時 15)
(時 20)	(時 27)	(時 27)	(時 26)	(時 21)	(時 14)	(時 21)

総会報告



コロナ禍を超え
「同窓会の楽しさ、温かさ」を再確認

～第55回時習館同窓会関西支部・懇親会報告～



実行委員長（副支部長） 北川 井子（時習 27）



2023年6月4日、第55回時習館同窓会関西支部総会・懇親会が京都ブライトンホテルで開催されました。出席者は80名(そのうち関西支部会員64名、本部役員および他支部来賓等13名、子どもさん3名)でした。この5月、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、晴れ晴れとした気持ちで、この日を迎えることができました。

また、直前の6月2日、記録的な豪雨が故郷豊橋を襲い、心配していました。

浸水など大きな被害がありながら、豊橋から校長先生はじめ、同窓会本部役員の皆様にも参加していただくことができました。

○総会

おなじみの名司会者、鈴木優さん（時習 26）から「お待たせいたしました。それではただ今から時習館高校同窓会関西支部の第55回総会を始めます。本日はマスクの着用は自由ですが、司会者と登壇者は聞きやすいようにマスク無しでさせていただきます」との言葉で始まりました。



総会会場：京都ブライトンホテル

昨年の総会で支部長はじめ役員交代があり、新体制下で初めての総会になります。役員一同、不慣れな中での準備に戸惑うこともありましたが、無事開催することができました。会員皆様のご協力の賜物と感謝しています。



司会者鈴木優さん



当日打ち合わせをする支部長と司会者等

私（筆者）の開会宣言の後、竹内隆夫関西支部長（時習 21）からの提案で、お亡くなりになった佐藤元彦さん（時習 1）と牧野圭一さん（時習 7）の事に触れ、全員起立し30秒間の黙祷。その後、支部長の挨拶を皮切りに、本部から小池高弘同窓会長（時習 25）、寺田安孝校長先生にご挨拶いただきました。来賓の皆様のご紹介の後、来賓の方々を代表して雑賀東京支部長と杉浦名古屋支

部長にご挨拶をいただき、総会の議事が進められました。



支部長挨拶と総会会場風景

花井俊作会計（時習 17）から会計報告、鈴木省三監事（時習 21）から監査報告があり、承認されました。2023 年度活動計画&予算が河合行朗事務局長（時習 20）および花井俊作会計から提案されました。そこでは、「奈良ホテル」で開催予定の2024 年度総会、また関西支部活動への積極的な参加呼びかけなどでした。会員活動の継続と拡大を図るため、一層努力して参ります。

関西支部の ICT の活用について、東孝式郎理事（時習 44）から現状報告に続き、LINE 公式アカウント登録のお願いがありました。今後、皆様との連絡システムとして活用したいと思います。



写真左情報のセキュリティ
イーと電子化に向け先頭
に立ち推進している東孝
式郎理事からライン公式
アカウント登録のお願い
をする



大先輩、中村和歳さん(時習 9)に LINE 登録の説明をする東孝式郎さん

〇懇親会

懇親会の司会は鈴木優さんと小松麻利子さん（時習 34）の二人です。

京都総会実行委員森下庸子さん（時習 25）の開会宣言により懇親会が始まりました。



森下庸子さん（時習 25）による開会宣言



石川前支部長（時習 12）による乾杯の音頭

石川前支部長（時習 12）による乾杯の後、少しの間、食事をしながらゆっくり歓談タイム。

今回の総会では、あえて講演会やアトラクションを割愛しました。会員同士の旧交を温め、親睦を深める場となるよう、司会者小松麻利子さんから参加者の皆さんにインタビューし、皆さんの声をお届けする時間を設けました。

最初は全員に簡単な自己紹介とコメントを頂き、その上で、各テーブルで2名の方に、「時習館時代の一番の思い出」と「今一番楽しい事」をそれぞれ愉快的なコメント添え、手短にお願いし、少し進めました。しかし時間がかかり過ぎます。特別質問は止めて、全員に「〇回生」、「名前」、「今住んでいる町」、そして「出身中学」と「時習館時代の所属クラブ」を訊いていくことにしました。

12 のテーブルがあり、手前から順番にマイクを廻しながらの進行です。

先輩や後輩のお顔とお名前を憶えるいい機会になり、良い試みだったと思います。



小松麻利子さんが美馬さん(時習 11)インタビューする

会員カップルのかわいいお子さんたちも登場、会場は和やかな空気に包まれました。

かなり時間がかかり、13時40分に4テーブルを残して中断。ミニアトラクションに移ることに。初めての試みのため、右往左往してしまいました。

ミニアトラクションは時習館関西支部の誇る歌姫、峯島望美さん(時習 44)とピアニスト尾野文香さん(時習 56)によるミニコンサート。素敵な歌声に聞き入ったり、歌に合わせてみんな一緒に体を動かしたりといつもの楽しい時間です。



ミニコンサート：峯島望美さんと尾野文香さん
峯島さん音頭で体を動かす会員の皆さん(右上)

それが終わり、残りの4テーブルを手短に聞いて回るようになりました。15回生の山崎さんからは「秋の大神神社小旅行」の案内、26回生からは「8月終わるか、9月初めに『暑気払い』と『26回生の卒後50年』を祝う『時習さろん』を予定している」との報告がありました。

懇親会の合間に、東孝次郎さんが、LINE公式アカウント登録方法を先輩方に丁寧に説明されていました。こうした世代を超えた交流も同窓会ならこそですね。

最後に恒例の校歌斉唱と若手会員の音頭による万歳三唱。まだまだ名残は尽きませんが、来年、奈良での再会を約して閉会となりました。



総会・懇親会を終えて

○観光

懇親会終了後、希望者は京都御所周辺散策ツアーに参加。老舗の澤井醤油店や山田松香木店などを訪ねました。また、足腰の守護神として有名な護王神社にお参りし、足腰のお守りをいただき、散会しました。



沢井醤油店：さすが創業140年の老舗、
年季の入った樽に歴史の重みを感じます



護王神社：校章の旗を先頭に散策

総会への呼びかけ



「奈良ホテル」で再会を

～第56回時習館同窓会関西支部総会・懇親会に寄せて～

時習館同窓会関西支部理事会

○奈良総会は支部発展のルーツ

関西支部の総会は大阪、京都、神戸の3カ所で行われていました。2010年、京都より古く、伝統と文化に富んだ奈良には多くの同窓生が在住していたので、新たに奈良を加えることになりました。この年は奈良遷都1300年。その年の総会に初めて80名（それまで、50名前後）近くに参加者があり、関西支部発展のきっかけになったのです。その時のテーマが「昔を振り返り、明日への希望を」であり、今も生きるフレーズです。奈良には日本発祥の歴史があり、訪れる人に厳粛な気持ちと心地よい活力をもたらせてくれます。そんな魅力が私たちを引き寄せるのかも知れません。それ以降、2014年、2018年に行われた奈良での総会は、その都度、参加者数を塗り替えてきました。古都奈良での「絆」は関西支部に深く根付いて来ています。

○コロナ禍で停滞していた活動の復活

昨年、一昨年と過去2年「もうすぐ新型コロナを乗り越えることができるはず」との思いで総会開催に踏み切ってきました。まだコロナに対する不安が拭えず、おっかなびっくりでした。多くの

方にご参加いただいたものの、皆さんも参加に躊躇されたことでしょうか。気持ちよく参加できる日がいつ来るか心配していましたが、やっとその明かりが見え、堂々と胸を張り、開催できる時期が来ました。

○歴史の街で「時習の心を」

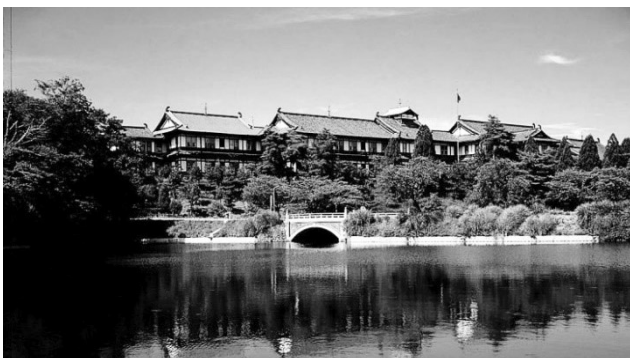
関西支部で、奈良での総会が唯一会場を固定しています。2010年に奈良ホテルを選択した理由「最も格式が高く、雰囲気は最高、しかもサービス、料理とも群を抜き、他と比べて別格」との評価、これは今も変わりありません。

「関西の迎賓館」として奈良公園内に建てられたこのホテルは、今も歴史を背負った厳かな時間がそこかしこに流れています。「いまふたたびの奈良」を合言葉に、再スタートとして相応しい会場です。一味も、ふた味も違う「感動」が得られるでしょう。

WBCの応援も大声でできる日常があります。同窓会活動も以前通り、笑顔溢れる会話を取り戻し「日常の喜び」を精一杯味わいたいです。

年月は流れても、心の絆は変わりません。「時習の心」は私たちの胸に焼き付いています。新たな気持ちで、お互いの出会いを楽しみましょう。

皆さんの参加を期待しています。



奈良公園側から見た奈良ホテル全景



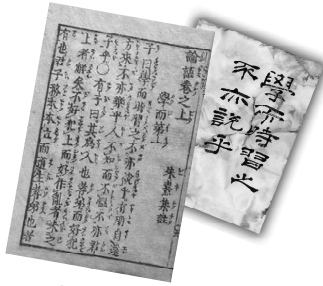
1909年 奈良ホテル創建時の写真

特別寄稿

母校、本部 からの便り



母校よりの報告



江戸時代の和本
「論語」より

申

時習館が目指す道 ～中高一貫教育～

時習館高等学校 校長 寺田 安孝



○時習館の歴史を振り返る

時習館同窓会関西支部の皆様におかれましては、平素より母校・時習館高校の教育活動に対しまして御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、このたび本稿のテーマとしていただいた「時習館が目指す道～中高一貫教育～」について述べさせていただくにあたり、本校創立以来の歴史を振り返ることがとても重要であるものと考えています。

このことについては、130周年記念式典の挨拶でも触れたところですが、本校は、江戸時代の吉田藩校「時習館」を起点とし、明治26年(1893年)創立の私立補習学校「時習館」から数えること、130年の歴史を誇る伝統校です。校名「時習館」は、「論語」の学而篇「子曰 學而時習之 不亦説乎(子曰く、学びて時に之を習う、また説ばしからずや)」に由来し、その意味は「学問を通じて学んだことを、機会あるごとに復習し、練習し続けていけば、真の知識として自分のものにすることができる。それは、とても素晴らしいことだ!」というものです。また、藩校「時習館」創設時の11か条の定めによれば、時習館の教育は「文武の芸術 いよいよ懈怠なく 修行いたすこと」にあって、文武両道に励み続けることが大切であるものとされてきました。皆様の思い出の中にある、緑豊かで広大なキャンパスの正門右手には「時習の杜」が広がり、その傍らには、「自ら考え自ら成す」の碑があります。昇降口前の「学則不固(学べば則ち固ならず)」の碑に込められた矜持のもと「自考自成」の気風を醸成し、グローバルで活躍する教養人の育成を大切にしています。

これまでも地域のトップ校として優秀な人材を輩出する中、現在は、文部科学省から「スーパー・

サイエンス・ハイスクール(SSH)」に指定されることに加えて、愛知県教育委員会からは「あいちグローバルハイスクール(AGH、現在は「あいちリーディングスクール」)」にも指定されるなど、地域の拠点校として、魅力的な教育活動にも積極的に取り組んでいます。こうした特色ある教育活動に加えて、海外にある多くの姉妹校との国際交流を通じて、国際的な素養を備えるグローバルリーダーの育成にも引き続き取り組んでいます。

○中高一貫教育を導入するねらい

愛知県教育委員会は、「県立高等学校再編将来構想」に基づき、県立高校の統合や新たなタイプの学校づくりなど、県立高校の魅力化・特色化や、再編に向けた取り組みを進めており、地域の特性に合った中高一貫教育の導入についてもこれまで検討されてきました。中高一貫教育制度については、1999年に国において制度が創設されて以来、全国では既に41都道府県の公立学校において導入されており、生徒の自主性や個性を伸ばし、社会性や人間性を育成するための特色ある教育として、全国各地で進められています。2022年度から全国の高校で実施されている学習指導要領にも示されているとおり、これからの教育には、生徒の探究心に応える深い学びを通して、一人一人の個性や能力を引き出し、最大限に伸ばしていくことが求められています。

愛知県でも、県立高校に県立附属中学校を併設し、6年間の一貫した教育を行うことが検討され、本校を含む11校の県立高校に中高一貫教育が導入されることが決まっています。時習館に中高一貫教育を導入する主な理由としては、SSH事業や国際理解教育など、特色ある探究的な教育を実践していることなどが主に挙げられます。

類型	内容
中等教育学校	一つの学校として、一体的に中高一貫教育を行う。
併設型の 中学校・高校	高等学校入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する。
連携型の 中学校・高校	市町村立中学校と県立高校など、異なる設置者間でも実施可能な形態で、中学校と高校が、教育課程の編成や教員・生徒間交流等の連携を深める形で中高一貫教育を実施する。(以下略)

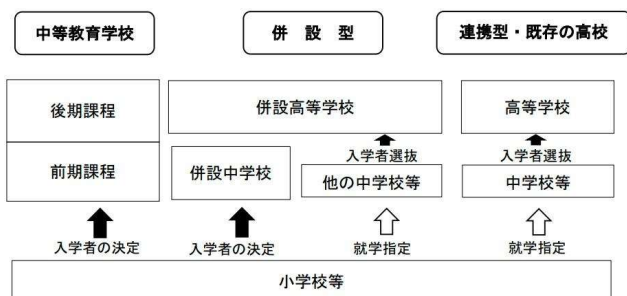


図1 中高一貫教育の実施形態（時習館は併設型）
（愛知県教育委員会ホームページから引用）

○「チェンジ・メーカー」を育成する

時習館高校が導入する中高一貫教育では、ゆとりのある計画的・継続的な教育指導と、中学1年生から高校3年生までの異年齢集団による活動を通して、自分らしさの探究・創造・挑戦を目指していきます。具体的には、①パラダイムシフトが進む変化の激しい社会にあっても、さまざまな課題の解決に向けて創造・挑戦し、新しい世界を切り拓いていくことが可能な、日本と世界を担う人材を育成してまいります。また、②「より深く学びたい」「自分の興味・関心を突きつめたい」といった知的好奇心や探究心を引き出して、自ら学び発展的に考える姿勢や態度を育成することによって、一人一人の個性や能力を最大限に伸ばしてまいります（校訓「自考自成」に通ずるものです）。さらに、③自分の個性に誇りを持ち、お互いの個性を尊重し多様な人々と協働しながら、持続可能な社会づくりに向けて行動できる人材を育成することを目指してまいります。

ここで述べた①～③で表現される人物像について、私たちは「チェンジ・メーカー」と呼んでい

ます。愛知県教育委員会は、チェンジ・メーカーを育成する趣旨について、次のように説明しており、「時習館が目指す道」の指標となるものです。

チェンジ・メーカーを育てる

～ 自分らしさの探究と創造・チャレンジ ～

～ 一人一人異なる個性をもつ子どもたちの可能性を最大限引き出す学びの実現 ～

～ 誰もが社会の変革者となる学びの推進 ～

- （趣旨）
- 現在の社会は加速度的に変化し続けており、将来の予測が極めて難しい時代となっています。
 - このような社会や時代においては、さまざまな人と協働しながら、答えのない課題に対して、失敗を恐れずにチャレンジし、社会に変化を起こす「チェンジ・メーカー」になっていくことが求められています。
 - また、将来の予測が難しい時代においては、一部の人だけが「チェンジ・メーカー」となるのではなく、これからの時代を生きていく全ての人々が、「チェンジ・メーカー」として、それぞれの個性や能力を発揮し、さまざまな場面で変化を起こすことが必要となります。
 - 本県で、今後導入するさまざまなタイプの中高一貫教育では、ゆとりのある計画的・継続的な教育や、地域の方々との活動を通して、一人一人異なる個性をもつ子どもたちの個性を最大限に引き出し、伸ばす学びを進めていきます。そして子どもたちが、将来、困難に遭遇した時、「この学校で、この仲間たちと、この先生たちと、この地域の人たちと、一緒に学んで良かった」と思えるような学校づくりを進めていきます。

図2 中高一貫教育導入のねらい
（愛知県教育委員会ホームページから引用）

時習館は、今後導入する中高一貫教育を通じて、グローバルな世界で活躍できる「チェンジ・メーカー」を育成してまいります。そうした中、本校にとって最も大切な役割となるものが、4つ目に挙げたとおり、時習館で学んだ思い出を共有できる仲間たちとの交流の場としての同窓会であり、今後ますます重要な組織になるものと確信しています。関西支部の皆様におかれましても、今後も引き続き、時習館の中高一貫教育に導入に向けて御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本部よりの報告



時習館創立 130 周年記念事業を終えて

～「未来の時習生のもの」Day2-同窓会担当事業～

時習館創立 130 周年記念事業実行委員会
 実行部隊リーダー 田村 太一（時 42）



2023 年 10 月 29 日（日）、時習館創立 130 周年記念事業が開催されました。2 年にわたり準備を進めてきました。その歩みを振り返ってみたいと思います。

○2021 年 10 月 27 日（水）「突然の電話」

始まりは 1 本の電話。「昨日の会議で、お前に実行部隊の隊長をお願いすることになった」。学年代表を務める同級生からだ。コロナもやや落ち着き、2 年後に迫った 130 周年について、同窓会本部役員と 120 周年時に次の幹事学年に指名されていた 42 回生有志との打ち合わせが行われた。私は他の予定があり出席していない。いわゆる欠席裁判だ。とんでもないと断るものの「挨拶だけしてくればいいから」と懇願される。続けざまに旧知の石川副会長から電話が入る。「ありがとう！君が 42 回生で良かった」。こうして、否応なく 130 周年の渦に巻き込まれることとなった。



渦に巻き込まれることになった実行部隊の役員とユニフォーム

○2022 年 3 月 25 日（金）「後の祭り」

我々 42 回生は 120 周年の時には駐車場係として参加していた。そのこともあり、当時の様子をなんとなくしか覚えていないものの、案外、気楽に構えていた。ところが、実行委員会設立前の下打ち合わせで、小池同窓会長からこう問われて戸惑った。「周年は誰のものか？」。うろたえてる間に、同窓会教育基金に中高一貫教育、国際バカロレア等々、初めて耳にする話題が次々と展開されていく。どうやらいま、学校も同窓会も大きな変革期を迎えているようだ。学校の魅力と同窓会の機能をさらに向上させることが求められており、130 周年にもそれが求められているようだ。そんなこと聞いてないよ、と言ってももう遅かった。

○2022 年 6 月 21 日（火）「板挟み」

「この場が単なる飲み会とならないことを願います」。130 周年の実行部隊を務める 42 回生から 51 回生までの各学年代表との初顔合わせ。いきなり後輩から先制パンチを浴びる。彼らはみな揃って優秀。こちらは、学校群制度の下で入学した、当時の先生方から「史上最低の学年」と呼ばれた世代。虚勢を張って周年企画をプレゼンするも、大紛糾。争点は「生徒の参加」。事前に行った学校との打ち合わせでは、生徒の参加は困難と。理由は、生徒の登校に伴い教職員も出勤する必要が生じるが、働き方改革により休日出勤が難しいからと。わからなくもない。一方、後輩達からは突

き上げられる。「フォーラムの講師は、生徒にも聞いてもらえると思って遠方からでも来てくれるのに」。こちらもわからなくもない。板挟みの状態に、暗澹たる気持ちになる。

○2022年9月30日（金）「各支部の協力」



2022年9月30日 第1回実行委員会での写真
(筆者は最後列中央)

第1回実行委員会が豊橋市商工会議所にて開催された。関西支部の河合事務局長と初めてお会いする。会議のために、遠方よりお越しいただいたことに恐縮する。東京支部の雑賀支部長と名古屋支部の松原事務局長も次回から会議に参加されるとのこと。支部のみなさんの母校に対する熱量に、こちらも気合を入れ直す。ただ、この夏、第7波が到来したように依然コロナは沈静化せず、1年後の状況も見通しにくい。コロナ禍で浸透したハイブリット開催（対面とオンラインの同時開催）や交流会は行わないことを基本として進めていくしかない。

○2023年3月1日（水）「Webの利用」

政府が1月末に、5月8日以降はコロナを5類感染症とする方針を発表。それを受け、事業内容を再検討することに。一番の問題は、参加者の把握。アフターコロナでの来場予測が立てづらい。1人1人に出欠確認するには、同窓会名簿を通じて30,000人を超える同窓生に郵送する必要がある。それだけで数百万円！そこで、フォーラムをWebからの申込制とし、その登録数からセレモニーの参加者数を推測することとした。それに伴い、同窓会ホームページをリニューアルし、そ

こに130周年特設サイトを開設することとなった。また、LINE公式アカウントや専用Gmailを取得したことで、同窓生との双方向のやり取りが可能になった。

○2023年5月25日（木）「校長先生の提案」

4月に寺田安孝校長が着任された。改めてフォーラムへの「生徒の参加」について、後輩たちの想いも背負い打診する。すると、「各講座5名の計120名の生徒枠を下さい。人選はこちらにお任せを」と。懸案事項が解決しホッとする。「同窓会行事に協力することは、学校としてメリットがある」とまで断言してくれた。一方、寺田校長から逆提案も。「当日、キッチンカーを入れられませんか？」。時習館中学の開校を見据え、今後の購買の機能拡大を検討するための参考にしたいとのこと。学校と同窓会、PTAが一体となり、企画がどんどんブラッシュアップされていく様に、高揚感が高まった。



当日配備されたキッチンカー

○2023年9月1日（金）「受付開始」

フォーラムのWeb受け付けが始まった。32回生から51回生の各学年から講師を1名ずつ選出してもらったところ、実に多士済々な顔ぶれとなった。120周年時と比べると、起業家が増えたのが特徴だ。中には、ニューヨークやパリから駆けつけてくれる後輩もいる。SNSに投稿すると、他校を卒業した友人からコメントが入る。「さすが時習館。他じゃこれだけの多彩な人材を集められない」してやったり。記念グッズの売上も好調。

北は東北、南は沖縄から。1人で何度もリピートしてくれる女性もいる。最後の課題は記念酒。余剰在庫を発生させないよう、販売本数の検討はギリギリまで続いた。

○2023年10月4日（水）「感謝!感謝!感謝!」

関西支部顧問の伊藤忠男先輩から連絡が入る。前日、支部幹事 Web 情報交換会を開催したところ、フォーラムの申込状況により、各支部から再度参加を呼びかけることになったとのこと。現在の申込率は約70%。遠方からも来てくれる講師を満席で迎えたいため、最後の一押しは実にありがたい。実行委員会の場でも各支部事務局長から、時に鋭いご指摘を、時に温かい励ましをいただいている。130周年は本当に多くの先輩後輩、支部のみなさんに支えられている。感謝の念に堪えない。

○2023年10月28日（土）「慌ただしい前夜」

前夜の会場準備。遠方から同級生が駆けつけてくれ、先生たちも遅くまでご協力いただいた。明日は実行部隊の同級生らが、スタッフとして160名も集まってくれる。ありがたいかぎりだ。ふり返ればこの2年間、数多くの同級生や先輩、後輩、先生たちと侃々諤々の議論を交わしてきた。気づかされたのは、周年事業は懐かしさと呼び起こす場だけでなく、母校の未来へ向けた連帯を強める場であるということ。「周年は誰のものか？」との問いに、いまなら答えられる。「未来の時習生のもの」と。

○2023年10月29日（日）「安堵の瞬間」

こうして、130周年の朝を迎えました。当日は最高の天気にも恵まれ、フォーラム参加者は生徒125名と一般参加88名を含め延べ888名、セレモニー参加者は約600名となりました。セレモニーのライブ配信視聴者は114名、フォーラムのオ

ンデマンド配信は3カ月で600回以上再生されています。キッチンカーでは230食の弁当が、購買では632個のパンが販売され、記念グッズの売上額は250万を超え、PTAに948,100円の寄付を行うことができました。



会場（体育館）を埋め尽くした参加者

本事業に対し、関西支部の皆様からも多くのお力添えをいただきましたことに、この場を借りて深く感謝申し上げます。なお、記念事業の詳細につきましては、今年5月に発行する記念誌をご覧ください。同窓会ホームページにもデジタル版を掲載しますので、こちらもぜひご覧ください。

「挨拶だけという約束では？」と何度となく同級生に恨み節をこぼしたことも、いまでは笑い話に。このような機会をいただいたことに感謝しかありません。昨年の一般財団法人時習館同窓会教育基金の設立や2026年の時習館中学校の開校など、いま同窓会も学校も大きな変革期にあります。130周年記念事業が、母校の魅力をさらに高め、同窓会の機能をさらに高める一助となったのであれば幸いに存じます。ありがとうございました。



同窓会役員の方々に感謝

会員だより

日常の喜び



会員だより



毎日元気に歩いています

井口 喜之（時習 11）



○卒業年次が上位になる

令和 5 年関西支部支部総会・懇親会の席で、いきなり投稿を呼びかけられ、気楽に承諾をしたものの、いざ書き出そうとすると、まるでキーボードに向かいながら手が動きません。そこで、取り敢えず久し振りに参加した総会の印象から書き出すことにします。

参加者名簿で、私の名前が卒業年次別順位でなんと上位 6 番目に記載されていたのを見てまず驚いた。と同時にいつの間にか歳を重ねたなど、つくづく思いました。



2023 年 第 55 回関西支部同窓会にて
菅原さんと井口さん

○健康第一を心掛け

「継続は力なり」「当たり前のことを当たり前で続けると当たり前でなくなる」そんな言葉もありますが、現役で会社勤めのころ始業初めにしていたラジオ体操 (TV 体操) は今も続けています。毎

朝の身体の調子を自覚し、体調に合わせてその日の行動に移ります。ウォーキングは、出来る限り日常の買い物でも重たい荷物がない限り歩くように心掛けています。令和 2 年から摂津市の健康ウォークマイレージにも参加、歩数がカウントされポイント化されるのに励まされています。企業 OB 会活動では、平成 14 年 (2002 年) から「歩こう会」のリーダーとして活動しており、毎年のコース設定企画のため下見ウォークは欠かせません。歩こう会の他、企業 OB 会活動には「山歩会」もありこれにも参加しています。しかしながら昨年膝を痛め、下り坂がキツくなったのでこのところは平地コースのみの参加にとどまっています。ゴルフは年数回程度 OB 会同好会活動への参加に留まっています。

○体調を気遣う日常生活

市民農園の菜園作りは 14 年目 (2009 年から) になり、一畝約 5 坪程度、いろいろな野菜作りにチャレンジ中です。水無瀬神宮の「名水」を汲みに行き始めて約 20 年。又、結婚当時から牛乳と「日本茶」は毎食後しっかり飲んでいきます。

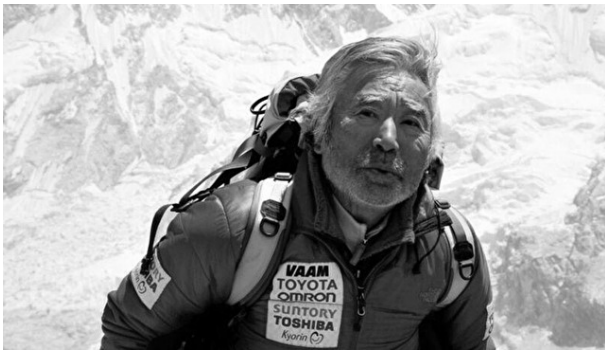


鎌倉時代から続く水無瀬神宮の名水
「離宮の水」

適度な運動と食生活、健康づくりのために日々妻の食事面でのサポートがあるお陰と感謝しています。

○三浦雄一郎氏の生き方に学ぶ

人間は目標を失うと、どんどんダメになってしまう、プロスキーヤー三浦雄一郎さんはエベレストに70歳75歳80歳と3度も登頂成功し、なお90歳で再度エベレスト登頂に挑戦しようとして、日々鍛錬を重ねており、本人が体験談の中で語っている。一応の目標を達成して、プロスキーヤー引退を考えていた65歳の時に受けた健康診断で余命3年の宣告まで受けていたとのこと。その宣告を受けて一念発起、新しい目標を立てた。それが70歳でエベレストへ登頂するという目標。メタボで余命宣告まで受けた身体にはかなりハードなトレーニングとなったようです。



2013年5月23日 (現代ビジネスより)
三浦雄一郎が80歳でエベレスト登頂

個人差はあっても、どんな健康な人でも加齢とともに衰える。守る健康法から攻める健康法、足に重りを付け、リュックサックに荷物を入れて歩く。そんなトレーニングもあり強靱な健康と体力作りにつながったとのこと。

○日ごろの生活の中で健康法を意識

私にはそんな健康法は取り入れるようなことは出来ません。日常生活の中ですべてが健康法につながるとの意識で、ゴミ出し・掃除・皿洗いなど率先して実践するように心掛けています。80歳を契機に自動車免許証を返上した友人がいますが、昨年秋に両親の湖西市新所原留守宅を手放すまで

毎月屋敷の雑草退治と墓参りで帰省していたこともあり、私に車は欠かせませんでした。現在も、まだまだ花追い旅を続けたいとの一心で、免許証の返上は先送りしたいと思い、ウォーキングを兼ねて図書館通いで認知症予防に心掛けています。

マグロは泳ぐのをやめると死んでしまう。普通の魚はエラ呼吸によって酸素を取り入れている。しかしマグロはエラ呼吸だけでは酸素が足りない。泳いでいると口から海水が入ってきて、酸素を取り込むことが出来るので窒息せずにすむ。泳ぎ続けるのは、そのためらしい。(佐藤愛子著 98歳戦いやまず日は暮れずから引用)

○歩くことは長生きの秘訣

足の寿命があなたの寿命。人生の後半生を楽しむには、歩行維持による体力と脳の活性化が不可欠。足病専門医の久光勝也さんも著書「死ぬまで歩きたい」の中で書かれています。

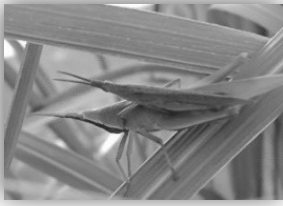
OB会同好会「歩こう会」の幹事を続けて20年、そろそろ後輩に引き継ぎを考えているところですが、引き継いでしまったら生きがいで失うような気にもなり、うじうじしている。引き継いでも活動は続けるのだからと思いつつ、今期もまた幹事役を引き受けてしまいました。

運転免許証返納を先送りしているのと同じく、任期はあと2年、コースづくりを考えながら、まだまだ歩きを続けようと思っています。奇しくも2年後は85歳。もう一山を越えようと小さな目標を設定しました。



「歩こう会」のコース下見で訪れた
池田城址公園にて (2023年6月10日)

会員だより



草バツタを編み上げる

脈々と生きる日本人の美意識、季節感



熊谷 信哉 (時習 18)

○大切なONとOFFの感覚

春の到来を待ちわびている人なら、それぞれの“目印”を持っているだろう。私の場合は野草のチガヤがそのトップに躍り出た。国連事務総長が「地球沸騰の時代が来た」と表現した2023年夏は世界中で思わぬ自然災害が多発したが、これらのニュースを耳にしながらか縁あってチガヤの葉っぱで編み上げるバツタづくり（以下、葉バツタと表現）を覚えることが出来た。草バツタづくりを体得してからの1カ月半に130匹以上を“お嫁入り”させた。別のチガヤの葉に這わせ、糊で固定。さらに飾り用のチガヤの葉を数枚つけて出来上がり。受け取って最初は引き気味だった知人たちも本物ではなく、草が材料だと知ると「夏らしい」「涼し気だ」と一転、喜んでくれるようになった。

葉にハッと気づかされた。真夏の強い日差しを浴び、9月も中旬を過ぎると葉全体が黄ばみ出し、葉先が割れて元気がなくなるが、それ以上に10月から翌年5月までの「OFF」のシーズンに葉バツタをもらっても違和感があり、かえって迷惑になるのでは？と思いついた。チガヤの葉っぱを集めていると本物のバツタの跋扈も目立つようになった。やはり、ここは師匠が言われるように2024年6月になるのを待ち、瑞々しく新鮮なチガヤの葉っぱで編み上げてこそ、季節感を運ぶことが出来るはず。古来、日本人の中に脈々と受け継がれてきた草遊び（笹舟づくり、草笛、草の根を食べる、など）の伝統が、この草バツタに集約されているような気がする。

○折り紙でも緩やかに季節感を意識

ついでだが私たちのボランティア折り紙クラブ「オリガミアン」でも緩やかな「ONとOFF」を意識してテーマを選んでいる。



いくら目をこすっても本物にしか見えない草バツタ。真夜中には秘かに跳び回っている？



折り紙クラブのリーダーを中心に講習会を2回開き、草バツタはレパートリーの一つに加わった（左から2人目が筆者）

有頂天になりかけていた時、“師匠”が発した「ONとOFFの感覚が大事や」という短い言

例えば毎年2月は鬼の顔、月の美しい9月はキツネ、タヌキ、ウサギを取り上げる。11月には樅の木、サンタ、トナカイ、12月には翌年の干支、といった具合だ。ただ折り紙は草バッタほど「ONとOFF」が明瞭に分かれているわけではないようだ。

○発想の転換

実はこの葉バッタづくりを教えてもらった時、編み方だけでなく、その奥に潜む“哲学”をしっかり理解することが出来ず、どうしても安定しなかった。不肖の弟子で師匠には申し訳なかったが、計4回延べ8時間足を運んでもらった。なかなか覚えがずモタモタしている私にイラついて最後は妻も同道してくれたが、あえなく討ち死。草バッタを編み上げていく時、左手はしっかり固定して右指の持ち換えやひねりだけで編む方法が頭の中で整理出来ずどうにもならない。不器用なのに「草バッタだけは何としても覚えたい」と大それたことを考えたツケが回ってきた、と諦めかけていた。



葉バッタを作るには細長く丈夫な葉っぱ、良く切れるハサミと速乾性木工用ボンド、あとは熱意と手間

師匠が編み上げたものやネットで検索した草バッタの腹部を眺めていた時のこと。「そうか、これも折り紙の一種。畳むように重ねて編んでいけばよいのでは？」とひらめき、折り紙の手法で試してみることにした。

教えてもらったことを懸命に反芻し、自分なりの資料（A4判6冊）を作って1カ月間苦しみ抜いた後の奇跡!?! ウソのようにすいすい編めるようになり、作るほどにコツがつかめた。触覚などは本物のバッタよりも思いきり長くして

多少のデフォルメを加えると見栄えがよくなることも分かった。

私の拙い作品を見て「無理むりムリ」と逃げ腰になった方は数知れず。バス停でヤンキー風の若い女性から「(私の大嫌いな)虫を車内に持ち込もうとしている」とすごまれかけたことも。何度「本物ではなくて草で編み上げたもの」と説明しても理解してもらえなかった。たまたま持って行った子ども折り紙教室で小学生に見せると引きつけを起こしそうになり、びっくりした。そもそも今の子どもたちはゲームやスマホばかりに夢中になり、本物の虫に接する機会が極端に少ないのではないだろうか？ 私たちの幼い時はおもちゃがなく、ヘビ以外はなんでも友だち感覚で触っていたような気がする。草バッタは自然の命を宿し、想像以上にインパクトがあるようだ。

オリガミアンのメンバーに「覚えてみない？」とさりげなく誘ってみたが、皆さん及び腰。先に触れた自作の資料（折り紙なら折り図に当たる）を見せるとやっと思い腰を上げてくれ、2回のリーダー研修を経て皆さん、葉バッタづくりを習得してくれた。2023年の夏から9月にかけて神戸市内で急に草バッタが増えたような気がするでしょう？

○編み上げる時のコツ

草バッタは植物を素材にした風変わりな折り紙と言えなくもない。この点に思い至ったのは大収穫と思うが、草ならではの難しさもいろいろ見つけた。モタモタしてはすぐ萎（しぼ）んでしまう。編んでいる時、葉の裏側のギザギザが服にひっかかって閉口したことも。植物の葉は左右対称と思っていたが、実際に扱ってみると非対象なものが大半。編みにくいこと、この上ない。幅をそろえようと片側をカットしようものなら、そこから葉がちぎれたり、破れたりするので気にせず編み続けるしかない。草バッタのルーツははっきりしないが、農作業の合い間に編んでいたものという気がする。何百枚というチガヤの葉っぱを使い、試行錯誤の末、おおらかに編んでいったのではないだろうか。

○身近なものを道具に使う

草バッタを編み上げるのに、そんなに仰々しい道具は必要なかった。しかし師匠の作業を見ていて2～3の道具めいたものは思い当たる。

一つは一枚のチガヤの葉を葉脈（芯）を中心に“三枚に開く”画鋸のようなものが必要ということ。画鋸をガムテープで割ればしに巻き付けておけば、より作業がしやすい。

絶対に欠かせないのが編む前に葉脈をしっかりつぶしておく道具。この過程を手抜きすると葉脈がポキンと折れてせつかくの編み作業が全くの無駄になりかねない。「目打ち」の把手部分を活用すれば十分。あとは脚や胴の長さを整えるハサミと、編み上げようという熱意くらいか。

○おしゃれを折り伝える「オリガミアン」

ところで、この機会に草バッタの親類とも言える折り紙のことに少々触れてみたい。私がリーダーを務める折り紙クラブ「オリガミアン」は2020年4月7日に設立、2024年に活動5年目に入った。神戸市の高齢者大学「神戸市シルバーカレッジ」を卒業するに当たり、仲間を募って設立した。毎日、自宅でテレビのお守りをしている訳にはいかず、居場所を求めた、という意味合いもある。毎月2回の練習は神戸市北区ひよどり台の「ひよどり台交流プラザ」で行っている。会の正式名称は「大人の折り紙オリガミアン おしゃれを折り伝える」(略称オリガミアン)で、この長い名前の中に会の設立趣旨と方向性を盛り込んでいる。「大人の折り紙という響きが素晴らしい」という声をよく耳にする。年会費(会場費)は1200円。現在の会員数は12人。一時、男女同数の時があったが、最近では地元の主婦が積極的に参加するようになり、女性優位が続いている。

テーマ探しは多岐にわたっている。NHKの「折り紙魔女と博士の四角い時間」、ネット、折り紙の専門書はもちろんだが、奈良市内の旅館団体が作成した鹿の折り図をちゃっかり借用したこともある。

私たちはこうした素材をまず自分で折ってみて「折り図」を作成、会のメンバーを対象に何度も何度も復習を繰り返す。同じものを5つほど折れば指が覚え出し、10個も作れば頭でっかちで考えることはなくなり、折り紙の基本が理解でき無理なく折れるようになってくる。分からない時はリーダーたちが直接、マンツーマンでお教えしており、皆さん、折り上げた作品を手笑顔でお帰りになっておられる。他のボランティアクラブと違うところは“巡業”はせず、希望者には「体験教室」(無料)という形で教室に来てもらっている点。あちこちの施設に“巡業”すれば行く方の満足感は得られると思うが、一つの作品を最後まで折り上げるのは時間的な制約がある。しかも相手は高齢者ばかり。「忘却力」という凄“武器”をお持ちだ。結局、中途半端な印象が残るだけで、満足してもらえないことが経験的に分かっている。「体験教室」で新たなリーダーが育ち、自分のグループに戻って折り紙を教えている方もおられる。皆さん、「オリガミアン」の正式名称を思い出していただきたい。

【回文】上から読んでも下から読んでも…。皆さんも回文をたくさん知っておられることと思います。スペースが多少余りましたので、本文とは関係ありませんが手許メモから拾ってご披露します。考案者の方がこれを目にされた時は無断借用をお許しください。

痛い！ 阪神敗退 (いたい はんしん ほしい) …去年は日本一に輝いたけれども

大敵生きていた (たいてき いきて いた)

揉めるメモ (もめる めも)

目立つ奴ダメ (めだつ やつ だめ)

世界遺産、関西生かせ

(せかい いさん かんさい いかせ)

いかん原子炉、炉心限界

(いかん げんしろ ろしん げんかい)

熱・咳の季節ね (ねつ せきの きせつね)

痛い整体 (いたい せいたい)

作るか光る靴 (つくるか ひかる くつ)

会員だより

北風正造とジョセフ・ヒコ 明治初期、神戸で意外な接点



熊谷 信哉 (時習 18)

北風正造 (きたかぜ・しょうぞう) とジョセフ・ヒコ。この二人の名前と事跡を知っている方は神戸の歴史について、かなり詳しいと言える。どちらも幕末から明治維新のころに歴史の表舞台に登場し、しかも二人には神戸で意外な接点があった。神戸開港から 150 年以上が過ぎたが、ぜひ知っておいて欲しいストーリーをご紹介します。

北風 正造

○忽然と歴史の間に消える



『北風遺事』に掲載されている北風正造。南朝に仕えた武士の子孫の雰囲気の色濃く残り、勤王の志士といった風情。なかなかの好紳士だ (明治5年ごろ)

とはあまり知られていない」——神戸市生まれの洋画家・石阪春生がある本で書いている。石阪はたまたま父親が郷土史家として北風家を研究していたので知っていたそうだ。

知人数人に声をかけてみたが「北風？ 聞いたことがないなあ」という返事がほとんどだった。神戸の歴史に比較的興味を持っていそうなグループに聞いてみると辛うじて北風正造の名前は知っていたが、彼の事跡についてはほとんど知識がなかった。日本三大財閥の一つが幕末から明治維新に至る歴史の闇の中に忽然と消えてしまったわけだ。どういうことだろうか？

私が神戸へ来たころ(もう 60 年近く前になるが…) は取材先で「北風正造」という名前を比較的よく耳にした。「兵庫津 (ひょうごづ・現在の神戸市兵庫区の海岸近く。瀬戸内海屈指の北前船の基地港だった) の大豪商」「J R 神戸駅や近くの公共施設の土地をことごとく提供した」

「明治維新の混乱の中で没落し、歴史の闇の中に消えて行った」と言った三つのエピソードが平均的なところ。「なんかヤクザの親分みたいな名前だなあ」と思ったくらいで、仕事の忙しさにかまけ、調べようともせず、いつの間にか忘れていた。今、縁あって気になっていた北風正造のことを多少調べることが出来たので、同窓会の皆様にご報告したい。

「江戸時代末期、日本三大財閥の一つとも言っている豪商の北風家が神戸の地に存在したこ

○変遷する名前 ここでは北風正造に統一

北風正造は身辺の変化に応じて生涯に4つの名前を持った。

①関白九条尚忠（なおただ）の近侍時代は長谷川尚之輔（しょうのすけ）憲成。

天保5年（1834）2月、山城国紀伊郡竹田邑（現京都市伏見区）に居住する荘園差配役の郷士・長谷川織部景則の二男として生まれた。

②嘉永5年（1852）北風家の入婿となり北風荘一郎貞知（さだとも）と称した（19歳）。

③安政2年（1855）義父貞和が老齢のため業務全ての引き継ぎを受け、第66代の北風荘右衛門貞忠を襲名（22歳）。

④官職が増え、公私の区別の境界が不明瞭になるのを心配し、明治元年（1868）北風正造と改名、官吏としての名前とした。長男・荘一郎には荘右衛門を襲名させ、本業で必要な時は自らも荘右衛門を名乗った（34歳）。

○そもそも北風家とは

北風家の先祖は南北朝時代に南朝方に仕えた摂津の豪族であったという。北風家史料『残燈照古抄』には「朝敵尊氏」の記述もある。織田信長の時代、武士を廃業して海運業を基にした諸問屋を兵庫に興し、幕末に至った。

○「兵庫の北風か、北風の兵庫か」

幕府の命を受けた河村瑞賢が寛文12年（1672）、廻米を海上輸送するべくルートの発見と開発をした。酒田港一馬関（下関）－瀬戸内海－兵庫津もその一つ。この新ルートの発見・発達は「北前船」を創り、廻船問屋を繁栄させ、兵庫津の船の出入りを賑わせた。兵庫津の発展は北前船の成立を抜きにしては考えられない。幕末の兵庫津は港の周辺に4200軒を超える家屋が密集していた。交通網が整備されていなかった明治維新以前ですら隆盛を極めた北風家のうわさを聞きつけ、逗留する荷主、船頭は常時

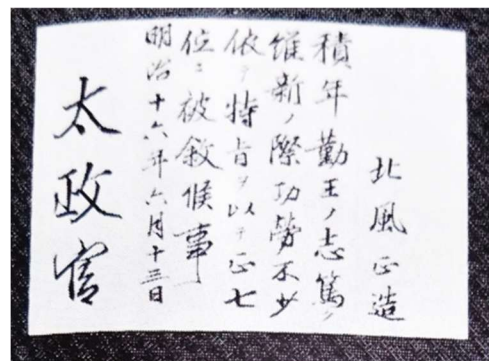
数百人にのぼった。北風家は「兵庫の北風か、北風の兵庫か」と全国で謳われた。

○神戸の基礎を作った北風正造

幕末の動乱期や明治維新政府樹立のドサクサ期に北風正造は神戸発展のために頑張った。家風の精神を受け継ぎ、世のため人のために奉仕する金を惜しまず、公共工事の施行や困窮者の救済に力を入れた。

天井川で氾濫を繰り返した湊川の堤防改修を自費で完成、湊川神社の創建提唱、国鉄東海道線の終点である神戸駅を設置するに当たって全敷地を国に寄付した。兵庫の学事振興の先駆けとなった「明親館」創設、商法会議所設立に尽力、第七十三国立銀行を創設して頭取に就任など神戸における北風正造の事跡は数えきれない。兵庫津の代表的な地域の世話役（昔は肝煎と言った）として住民のために尽くした。司馬遼太郎の『菜の花の沖』にも出てくるように大坂商人とのせめぎ合いにも全力を尽くした。現在の神戸の発展の基礎を作った業績が多いと言えるだろう。

○なぜ没落したか



積年勤王ノ志篤ク維新ノ際功勞少ナカラズ依ッテ特旨ヲ以ッテ正七位ニ叙ス…と太政官から寄せられた文書

これだけ隆盛を誇った北風家がなぜ突然、没落してしまったのか？ 明治維新後、本業の廻船業の商いが激減。そのうえ、神戸開港や兵庫市兵隊など公的な立場に引っ張り出され、本業に目を向けることが出来なかった。この一方で北風家の繁栄を省みず、朝廷のことだけに関わ

り過ぎたツケも大きかったようだ。

養父貞和まで三代かかって店の金とは違い私財 30 万両（約 400 億円＝換算比率については異説があります）を蓄財。このうち 15 万両（約 200 億円）は北風正造が救いの手を差し延べて生きながらえた「七公卿長州落ち」（七卿落ち）の一人・東久世通禧総督が率いる山陽道鎮撫軍の軍用金になった。

この軍用金のおかげで政府軍の大砲に取り囲まれ、破壊の一手手前まで追い込まれていた姫路城（世界遺産、国宝）は難を免れ、姫路藩士とその家族 8600 人の命が助かった。北風正造が現在に残した最大の遺産と言えるだろう。

西南戦争で政府の軍需品を運び込むという願ってもない仕事が舞い込んだが、どんな局面でも少しも偉ぶらない西郷隆盛のことが気になり受けなかった。侍気質が抜け切らず、商売人になりきっていなかった北風正造に対し番頭たちが決定的に離反、一挙に没落に突き進んだ。

残りの私財 15 万両も北風正造に寄せられる「勤皇のため」という殺し文句に乗せられて文字通り雲散霧消した。

北風正造は家祖代々の富を勤王に捧げながらも報われず、維新の大業を陰で支えた稀代の風雲児は失意のうちに 62 歳の時、東京で客死した。

○『北風遺事』が世に出るまで

北風正造の養子、安田正造によると「（北風正造は）晩年、病弱の身をおして、北風家の歴史を書き残そうと日夜、言語に絶する努力を続けた。時には病床に机を運ばせ、亡母に手伝わせていた痛々しいまでの姿が目に見えかぶ。ただ本人は北風家の歴史執筆に生きがいを感じていたのではないか」という。

この安田正造自身も北風家没落とともに実家に戻り、株式会社安田銀行の一事務員として、これまでの豪壮な生活とは打って変わった失意の生活を送った。会社を退職してから養父の遺志を引き継ぎ、門外不出の史料をもとに、独力で『北風遺事』と『残燈照古抄』を書き上げた。

編集後記を書いた喜多善平氏は「本の内容は独善に陥らず、史書に照らして危なきを取らない謙虚な態度で書き上げている」と静かなエールを送っている。

○地元への貢献者を多数輩出した神戸

NHKテレビで紹介された植物学者・牧野富太郎は資金繰りに窮し「膨大な植物標本を購入して欲しい」と新聞広告を出した。ネット全盛の今なら、さしずめクラウドファンディングとでも言うべきか。神戸市の旧南蛮美術館（フランススコ・ザビエルの絵などを収納していたこと知られる）の基礎を作った池長 孟（はじめ）がぼんと 3 万円（現在の 1 億円）で買い取り、行き違いはあったものの、後に購入代金の返還は求めず、植物標本のみをそっくり牧野の手に返した。神戸市兵庫区の会下山（えげやま）に、こうした貴重な資料を展示した牧野富太郎植物園跡の碑が建っている。



地元への貢献は北風家ばかりではなかった。牧野富太郎も神戸の資産家・池長 孟から資金的な援助を受け、立派な業績を残した。「牧野富太郎植物研究所跡」の石碑（神戸市兵庫区・会下山）

北風正造は家訓によって己れが社会に尽くした事跡をPRしなかった。また神戸は郷土学習に力を入れない土地柄である。この 2 点が北風正造ほどの人物を歴史の闇の彼方に追いやった、と言えるのではなかろうか。

【参考図書】

- ・北風正造に関する最良の資料『北風遺事』
- ・北風家史料『残燈照古抄』
- ・『風果てぬ 北風正造外伝』 須田京介著 神戸新聞総合出版センター
- ・『海を越えたジャパン・ティー 緑茶の日米交易史と茶商人たち』 ロバート・ヘリヤー著 原書房

ジョセフ・ヒコ

「日本の新聞の父」と言われるジョセフ・ヒコについては末裔や研究者によって多くの史料が発掘され、語られている。研究があまりにも膨大過ぎて、彼の生涯の事跡がかえって分かりづらい面もある。そうした中である資料に出合った。『神戸っ子』 No.73「パイオニア神戸 ジョセフ・ヒコ（浜田 彦蔵）」である。神戸新聞社社史編集委員会事務局長・西松 五郎氏の筆による。西松氏は私の社の大先輩であり、『神戸新聞七十年史』の執筆者でもある。駆け出し記者のころ、西松氏と何度か言葉を交わしたことはあるが、まさかその30年後、私自身が『神戸新聞社百年史』の執筆・編集陣に加わるとは夢にも思わなかった。

西松 五郎氏のジョセフ・ヒコについての記述はコンパクトで分かりやすい。多少、表現に言葉足らずの個所があることには目をつぶり、この機会にその大半を再録してご紹介したい。

○新聞の父



ヒコ 14 歳の肖像。オークランド号に救助された後、カリフォルニアのポーク号船上で漂流民一人一人が撮影された。日本人が被写体となった最初の写真

ジョセフ・ヒコ、少年のころの名は浜田彦太郎。播州阿閉（あえ）村古宮（今の加古郡播磨町）で生まれた。以下、(ジョセフ・)ヒコと表記。

14 歳の時、江戸見物から播州に帰る途中、乗組員 17 人の千石船・栄力丸が暴風雨のために遠州灘で遭難。50 日間漂流ののち、アメリカ船オークランド号に救われ、サンフランシスコに到着。2年後の嘉永6年（1853）6月、ヒコはサンフランシスコ港の税関長であったサンダースに見出された。

日本との国交樹立でロシア、イギリスに追い越されていたアメリカは、ジョセフ・ヒコら漂流民救助を条約締結への取り引きにしようとして彼らを大歓迎し、その事実を日本の大君（徳川将軍）に通告して、ペリー総督が浦賀に来航、漂流民救助を機縁に両国の親交を結ぶよう国書を奉呈した。

○3代の米大統領と握手



ジョセフ・ヒコ

同じ年、ヒコは恩人・サンダース税関長の故郷、ボルチモアを訪れた最初の日本人として歓迎され、第14代の米大統領・ピアースに会い、幕府禁教後、最初のクリスチャンとして洗礼を受け、聖名「ジョセフ・ヒコ」を与えられた。

安政5年（1858）6月7日、日系米人第1号として帰化、アメリカ市民となり、奴隷解放の第16代大統領・リンカーンにも最初の日本人として会い、固い握手を交わした。ヒコは第15代ブキャナン大統領とも会っており、第14代～第16代の米大統領3人と握手を交わしたことになる。

ヒコはアメリカでの「新聞」の見聞を生かし

て、元治元年（1864）6月28日、日本で初めての民間邦字新聞『海外新聞』を横浜で創刊した＝創刊については元治2年5月（慶応元年）の異説もある。

『海外新聞』は外国の新聞記事の翻訳のほか、地元・横浜のニュースを伝え、また初めて「広告」も載せており、『海外新聞』の創刊によって、近代新聞の誕生を刺激し、新聞界の発達を見るに至った。

○神戸とヒコ

『海外新聞』は2年余りで廃刊し、長崎に移住していたヒコは伊藤俊輔（伊藤博文）、木戸準一郎（木戸孝允）らと親交を結び、日本国憲法制定の蔭の人として力を貸した。

神戸をたびたび訪れており、慶応2年（1866）12月25日、「兵庫丸」で横浜から長崎に向かう時に神戸に寄港し、開港前の港を見て貿易港として将来性のあることを見抜き自叙伝に記した。また明治元年（1868）、長崎の商社の指図でコストリカ号に乗って大阪に行く途中、開港されて間もない神戸港の活気に触れ、その文明開化の速さに目を見張った。明治2年（1869）中山手通6丁目22番地に永代借地権を得ていたが、別の土地、中山手通6丁目92番地（現在の神戸掖済会病院西隣）に洋館平屋建てと和風二階建ての家を新築し、銀子夫人（北白川宮の侍臣・松本七十郎の娘）と暮らした。明治5年（1872）8月20日、大蔵省に入り、銀行制度の草案作成に参画した。

明治14年（1881）、かねて親交のあった兵庫県令・森岡昌純に勧められて蒸気式精米所をつくったが、人件費がかさんで利益があがらないので賃貸していた。この精米所の蒸気機関を応用して、神戸で初めて街頭に明るい電灯がついた。明治17年（1884）12月26日のことで、兵庫県の八木本秘書官の依頼に応じて蒸気機関を貸したところ、これで発電機を回して海岸通、居留地の街灯実験に使った。「この実験が、いま神戸の街路のすみずみにわたる明るい光の輝きの起源であった」とヒコも述懐している。

『海外新聞』を創始しただけに神戸での生活の中でもっともヒコを楽しませたのは「新聞」で、邦字新聞、外字新聞をよく読み、国際事情、国内の経済事情にも明るかった。天皇誕生日に知事招待のダンス・パーティに行き、急速な神戸の欧風化にずいぶん驚かされた。

ヒコは英文の自叙伝（日本語のタイトルは『一日本人の物語』上下巻）を明治25、26年（1892、1893）に刊行したが、この原稿の整理を在日で日本史研究家のマードック（夏目漱石の恩師）に依頼する時、「私事にわたる部分はなるべく削除して歴史記述を尊重して欲しい」と希望していたので、明治8年（1875）から明治21年（1888）まで神戸で暮らしているのに、神戸での私生活については自叙伝にあまり触れられていない。

○晩年のヒコ

ヒコのふるさとへの思慕は異常なものがあつた。アメリカに帰化して日本に里帰りしてから「日本人」に還りたいという願いにつながるものであつた。

安政6年（1859）7月1日、ハリス公使、ドール領事とともに、ミシシッピー号で日本に上陸してアメリカ人として紹介されてからの苦汁で、「ただ願うところは日本の読み書きをさらに学んで、日本国籍に復帰したい」と常々望んでいた。

ふるさとの蓮花寺境内に両親と家族のために英文の墓碑を建立したが、再び故郷に帰れず、心臓病が悪化して明治30年（1897）12月12日、東京横網町の自邸で死去した。数え年62歳。

（中略）

新聞の父ジョセフ・ヒコの功績をたたえ、神戸市中山手通6丁目、神戸掖済会病院玄関前に「ヒコの居址碑」が建てられた。また「兵庫の大仏っあん」で親しまれる能福寺に「伝教大師教化霊場」という英文碑がある。この原文はヒコによるものと言われているが、同寺に出入りしていた英語教師の起文という異説もある。ふるさと加古郡播磨町・播磨小学校校庭には「新聞の父ジョセフ・ヒコ、浜田彦蔵の碑」がある。

ジョセフ・ヒコの一生を追うことはヒコの意思の強さ、激動する世界と日本の出来事への探求心の深さを知る喜びでもある。

【北風正造とジョセフ・ヒコの接点】

北風正造とヒコに関する書物を読んでいると、二人は神戸で接点があることが分かった。

○製茶の輸出でジョセフ・ヒコと共同経営

以下関係部分を『神戸っ子』 No.73 昭和42年(1967)発行「パイオニア神戸 ジョセフ・ヒコ(浜田彦蔵)」神戸新聞社社史編集委員会事務局・西松五郎氏の文から再び引用する。

大蔵省紙幣寮にいたヒコは、銀行制度の研究より神戸の貿易に魅力を感じていたようだ。

明治7年(1874)11月11日から東海道に旅に出て東京に帰ったころ、兵庫の豪商・北風正造の東京店総取締(支店長格)清川与兵衛から主家の業務挽回に力を貸して欲しいとの要請を受け、12月1日、2日北風正造と会って北風家に協力する旨を約束して、いったん帰京。この約束を果たすために神戸に永住を決め、横浜を去り、明治8年(1875)5月5日に神戸の土を踏んだ。

(この段落のみ『海を越えたジャパン・ティー』より引用)



1880年代ごろに米国ネブラスカ州の小売り業者が使用していたと見られる茶袋。エクセルシア(より高品質な)ジャパンティーと表記されている

明治維新の直前に商業都市・大阪に近い神戸が開港された。日本列島の中西部で茶の生産量が増加するにつれ、神戸での取扱高も大きくな

った。西洋の輸出会社によってすぐにこの街に焙煎工場が建設され、神戸の茶の輸出量はたちまち長崎を上回った。

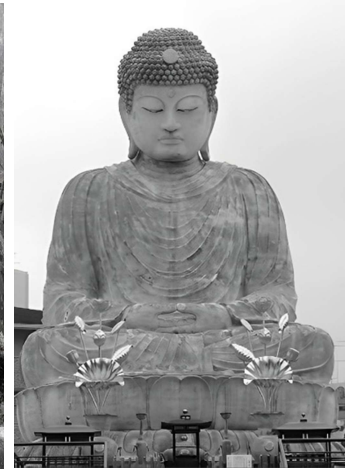
そのころの神戸の輸出貿易の王座を占めていたのは日本茶の輸出で、取り引きの大部分はアメリカであった。ただ粗悪品や偽茶が出回り、大きな弊害が出ていた。北風正造はこの事態を打開するため「神戸製茶改良会社」を設立、業界に警鐘を鳴らしていた。

漂流民としてアメリカで厚遇され、長期滞留ですっかりアメリカの商法、生活様式を身につけていたヒコはアメリカとの貿易には絶好の人として期待する者は多かった。ただ北風正造の方針とヒコの着想は相容れず、わずか9カ月ほどで共同経営は終わりを告げた。

○北風正造とジョセフ・ヒコの居場所・兵庫の能福寺



北風正造顕彰碑(神戸市兵庫区・能福寺)。太平洋戦争末期の神戸大空襲で焼夷弾が直撃した



平成3年(1991)5月に再建された「兵庫の大仏っあん」。北風正造やジョセフ・ヒコを温かく見守っている

北風正造とジョセフ・ヒコにとってゆかりの深い能福寺の住職の話の聞こうと思ひ、道すがら、かつての兵庫津の中をぶらぶら歩いてみた。道路沿いのコンクリート壁には地元の子どもの手による兵庫津に縁のある人たちのイラストが描かれている。平清盛、高田屋嘉兵衛、伊藤博文…。しかし、あれだけ地元貢献した

北風正造の名前はいくら探してもなかった。わずかに明親小学校のみが、かつての「明親館」を思い起こさせるだけで、これすら北風正造とのつながりはすっかり忘れられているのではなからうか。

能福寺の境内には北風正造の顕彰碑が建っている。正造の死の翌年、伊藤博文の揮毫で、当時の兵庫県知事・周布公平が建立した。顕彰碑の近くには木製の立て看板。「兵庫の豪商・北風正造顕彰碑 兵庫廻船問屋 兵庫新川開発の発起人」のタイトルと正造の事跡が詳しく書かれている。かつての兵庫津の中で北風正造の居場所は能福寺だけのように思われる。北風正造の顕彰碑のすぐ隣には高さ2mほどの別の石碑。碑の上方には数行の英文が刻まれている。説明に「ジョセフ・ヒコの英文碑」とある。神戸港に着いた外国人客が兵庫を象徴する観光名所であった「兵庫大佛」(兵庫の大仏っあん)に多数、参拝にやってきたところから能福寺の加藤慈晃・第19世住職が英語に堪能なジョセフ・ヒコに依頼して寺の縁起を英文で書いたのがこの碑で、明治25年(1892)ごろ建立。わが国最初の英文碑と言われている。

○「こんな人がこの街におったんや」

能福寺の雲井雄善・第26世住職(55)は「北風正造は兵庫津の大旦那であり、支援者だった。姫路城を壊滅の危機から救ったこと一つとっても、兵庫を身を挺して守ってくれたことが分かる。一時、地元でも平清盛を悪人のように言う風潮があったが、これもおかしなこと。清盛も地元にとっては大恩人ということが見直された。北風正造についても『こんな人がこの街におったんや』と認識を改めて欲しい。兵庫県外の人はいざ知らず、兵庫県や神戸市の人には北風正造のことをもっともっと知るべきだ。さんざん世話になった伊藤博文が『北風君、清濁合わせ飲んで生きるべきだ』としらっと説教したというエピソードが残っている。北風正造は不遇のうちに人生を終えたが、これでは北風正造は浮かばれない」。



北風正造とジョセフ・ヒコについて熱く語ってくれた能福寺・雲井雄善住職

またジョセフ・ヒコについても「アメリカ領事館、ドール領事の通訳をするなど英語に堪能だったため、さんざん便利使いされた後、『アメリカ人なのでアメリカのスパイでは?』と命を狙われるようなことがあった、と聞く。これではジョセフ・ヒコも可哀そうだ。北風正造と同じように兵庫県の人間はもっとジョセフ・ヒコについても彼の業績を思い起こし、見直してあげべきだ」と結んだ。

能福寺は神戸開港直後の外国人との衝突事件である神戸事件＝慶応4年(1868)2月4日。『時習館かんさい』第29号で詳述＝とも縁がある。事件の詰め腹を切らされて衝突時の現場責任者・滝善三郎が切腹したのは近くの永福寺だが、戦災で焼失したため、現在、顕彰碑は能福寺にある。能福寺には幕末から明治維新にかけての神戸の歴史が凝縮されている。

【参考図書】

- ・『ジョセフ彦記念会誌』特別号
- ・『神戸っ子』No.73 昭和42年(1967)
- ・ジョセフ彦記念会(本部・埼玉県所沢市)からも丁寧に詳しいアドバイスをいただいた。

会員だより



「ニッカリ青江」を通して
刀剣鑑賞について語ってみる



西岡（旧姓：日比）洋子（時習36）

在学中は剣道部でした。同期で同クラブの鈴木富美子さん（時習36）のお誘いで、関西支部の同窓会に顔を出させていただくようになり、一度同窓会誌にも何か書いてみよう、と思い立ちました。自分の趣味に偏った内容となりますが、お読みいただければ幸いです。

○ ちょっと不思議な光景

（若い？）女性を中心に、日本刀の人気が高まっている、などと言われて10年近くになります。一時のお祭り騒ぎのようなブームは落ち着き、逆に文化や趣味として定着している感もあります。しかしあまり興味のない方々にとっては「絵画や彫刻みたいに感性に訴えてこない」「全部同じに見える」と感じることもよくある話。美術館や博物館で、展示されている刀剣をじっくり眺めてウンウン言っている人を見て「このヒトたち、何が楽しいの？」となります。そこで、刀剣鑑賞の初心者の域は出ませんが、趣味の会的なものにも一応所属している私が、「このヒトたち、何が楽しいのか」を日本刀「ニッカリ青江」を例にご説明してみようかと思えます。論文ではないので、出所のはっきりした一次資料の参照もしていませんし、詳しい方には「コイツ何言ってんの？」みたいな点もあるかと思いますが、ご容赦ください。

○ 「ニッカリ青江」とは

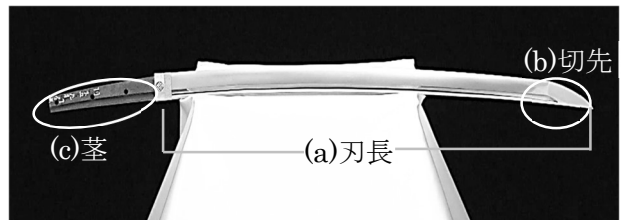
博物館や美術館に「ニッカリ青江」が展示される際、多少の違いはあれど下表のような内容がキャプションに記載されます。

鑑定区分	重要美術品
名称	(1)無銘 刀 金象嵌銘 羽柴五郎左衛門尉長 (2)名物 ニッカリ青江
刀剣種類	(3)脇差
製作年代	南北朝時代
刀工	青江派（推定 貞次）
刃長	60.3cm

反り 1.2cm
 所蔵 丸亀市立資料館（香川県丸亀市）
 伝来 (4)京極家（…丹羽長秀 →豊臣秀吉・秀頼→京極忠高）
 作風 (5)鑄造、三ツ棟、大磨上げのため寸は少し詰まるが、身幅の広い豪刀で大切先。地鉄は板目肌で、地沸つき大きい地斑映りとなる。刃文は直刃仕立てに小のたれを交え、匂口しまる。元の方はこずみ上は刃幅を加え小のたれとなり逆足が交じる。彫物は表裏に棒樋を掻き通す。

※()の番号は後述の参照のため筆者にて追記

○ 「ニッカリ青江の画像」



丸亀市立資料館蔵「名物 ニッカリ青江」
 （丸亀市観光協会広報担当の「X」より引用）

※以降の文章内で、()内の数字は表内、英小文字は写真内の該当箇所をご参照ください。

○ 伝来：表内の(4)に注目

京極家といえば有名な浅井三姉妹の次女「初」の嫁ぎ先。豊臣秀頼から大坂冬の陣の和議の礼として京極忠高に与えられ、それ以来京極家で大切にされました。刀を見ながら歴史上の有名人やエピソードに思いを馳せるのも一興です。

なお京極家の歴代藩主は、江戸城登城の際「殿中差」としてニッカリ青江を用いたと言われています。

侍は大小（刀と脇差）を差しているイメージですが、殿中に入る際は、大刀の方は入口で預け、長袴に小刀という戦闘に不向きなスタイルが正装

○ わかることが面白い

これでニッカリ青江が何となく分かった気になりましたが、表内(5)の作風の解説に関しては、刀剣の鑑賞方法や用語の知識がないと理解できません。しかし勉強していくと、今まで見えなかったものが見えるようになって来るのが大変面白いです。「目の解像度が上がる」という方もおられます。「見る」ということが網膜に映ることではなく「認識する」ということであると、実感を伴ってわかります。向上心をくすぐります。

また、刀は照明の当て方によって見え方が変わります。展示の角度や位置も影響します。展示刀剣のガラスケースの前で、ひとりチューチュートレインをしている人を見たら「刀が好きで、きちんと鑑賞したいんだなあ」と温かい目で見守ってください。

刀を鑑賞する機会は、美術館や博物館の展示以外に、自分で実物を手に持って見る鑑定会／鑑賞会もあります。古くから「入札鑑定」という方法があり、刀の製作者名がわからないように莖に刻まれた銘を隠した状態にし、刀身だけ見て作者を当てるといって、考えて学ぶゲーム(テスト?)形式です。知識がなければどれも同じに見える日本刀も、経験を積むと、ピカソとルノワールくらい違って見えるようです。

私も入札鑑定に参加していますが、先輩諸氏は凄いです。悲惨な自分の成績を見つつ、いつ分かる日が来るのだろうか...と遠い目をしてしまいます。

○ 「刀剣乱舞」について

少しだけ流行のきっかけとなった「刀剣乱舞」にも触れておきます。元々はゲームで、アニメや2.5次元でも人気です。刀剣の「付喪神」がキャラクター(擬人化)として登場し、基本的には元ネタの刀の来歴や逸話を取り込んだ性格づけがされているところがなかなか面白いです。「にっかり青江」もいます。

「刀剣乱舞」が好きで本物の刀全般を好きになった方も少なくありません。

逆に「刀剣乱舞」が好きだから、刀が好きというわけでもなさそうです。「刀剣乱舞」に登場する刀の展示をうっとり見ている方の中には、刀そのものというよりも、刀の向こうにキャラクターを見たり、聖地巡礼的な思いの方もおられます。登場キャラクター(特に人気の高いキャラクター)やコラボ規格のある刀剣展示には大勢の人が集まるのに対し、キャラクターとは無関係な刀の展示は人混みにあわないという現象を見ると、あなが

ち間違っていないかと。

私個人の話をする、刀に興味があったけれどよくわからないので、ゲームを利用させてもらった、という感じです。有名な流派や刀工、刀の名前(号)を覚えるのを助けてもらいました。(私の同世代は古文のテストで「源氏物語」が題材だとよい点が取れた人も少なくないはず。ありがとう「あさきゆめみし」。わかる人だけわかって。)

○ 刀剣の展示を見たら...

最後に、刀剣に詳しくない方へ少しでも鑑賞のお助けになればと思い、刀の展示の仕方(置き方)についての大雑把なルール(例外も多いですが)を記しておきます。

- ・莖が向かって左側になるように置く。
- ・銘が刻まれている方が見えるように置く。
- ・銘は基本的には装備(佩く/差す)した時、体の外側になる方に刻む。
- ・太刀は佩く(刃を下にして腰から吊るす)ので、刃を下にして展示すると銘が見える。
- ・刀は差す(刃を上にして帯に差す)ので、刃を上にして展示すると銘が見える。
- ・歴史的に見れば、太刀は刀より古い時代に作られた。(磨上げで太刀から刀/脇差に変形したものや、後代の刀工があえて太刀として作刀したものもあるので、現物としての時代はややこしい。)

※戦国時代のドラマを見ていると、主人公たちが若いころは太刀を佩いていて、関ヶ原が近づいてくると刀を差すようになるのが面白いです。



丸亀城の天守閣は日本一小さい
(つまり世界一小さい)

旅先のお城の中に刀が展示されていたら、このコラムに書いたようなことを思い出して見ていただけたら嬉しいです。

長文、お付き合いくださいまして、ありがとうございました。

会員だより



オンライン・ハイブリッド授業から DX 活用授業へ

梅原 大祐 (時習 42)



私は、現在、京都工芸繊維大学 情報工学課程・専攻にて教員を務めています。大学の授業では、コロナ禍を通じて ICT (Information and Communication Technology) を活用したオンライン・ハイブリッド授業のときの経験をもとに、現在、学生自身のデジタルデバイス (Bring Your Own Device, BYOD) を活用した教育効果の高い授業について模索してきています。本稿では、ビフォーコロナ、コロナ禍、アフターコロナで変遷していく大学の授業形態について紹介します。

○ビフォーコロナの大学の授業について

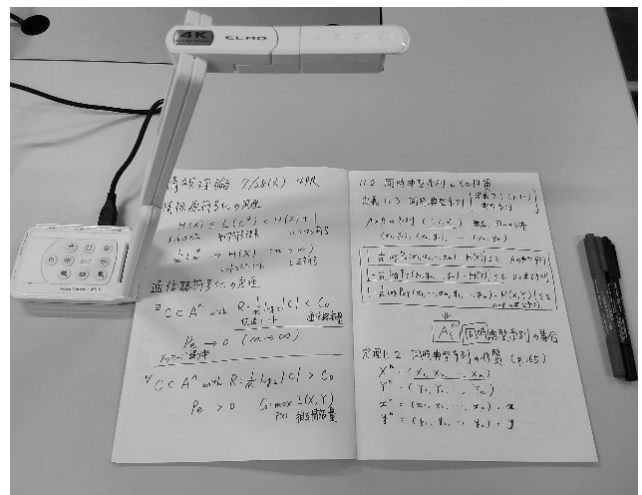
コロナ禍以前の私の学部の授業では、原則として黒板への板書をする対面授業を行っていました。これは、受講生がノートに書き写す際に黒板に板書を行うスピードがよいものと思っていたからです。加えてパワーポイント等の資料をプロジェクタに投影する形態の授業では次のページに移動すると前のページの内容が見れなくなる欠点がありました。ただし、数値計算結果をグラフにする際には黒板への板書では大まかな概形しか描けないため、京都工繊大で使用している LMS (Learning Management System, 学習管理システム) の Moodle を介してグラフ等を描いた PDF ファイル形式の補足資料をダウンロードしてもらっていました。

○完全オンライン授業への移行

日本では 2020 年 1 月 15 日に新型コロナウイルス感染症の最初の感染者が見つかり、3 月までに大学を含むクラスターの発生で、京都工繊大でも 2020 年度 4 月初めの授業開始までに新型コロ

ナウイルス感染症の拡大を防ぐための対応が求められました。京都工繊大では 4 月中は授業を実施せずに学生には事前課題を Moodle にて与えて、5 月からオンライン授業を開始することになりました。オンライン授業を実施するにあたり、教職員の各アカウントで Cisco Webex が使用できる契約を結ぶことになりました。アフターコロナの現在も教職員と学生は共に Webex が利用できます。

私は黒板への板書によって学生がノートに書き写す時間を確保していたため、オンライン授業においても板書を模擬したいと思い、2020 年度は書画カメラで手元のノートを写しながらそのノートに書き進める形で行いました。ただし、学生は主に自身で契約する通信回線を使用するため、自身の映像と音声はオフとするように指示していました。このことにより、対面授業では自然にできていた学生の様子を授業中に確認できなくなりました。板書の内容を学生が自身のノートに書き写すことができたかどうかを確認するのができなくなったため、講義中に書いたノートをスキャンした PDF ファイルを Moodle において提供することにしました。



書画カメラと講義ノートに用いた
オンライン授業

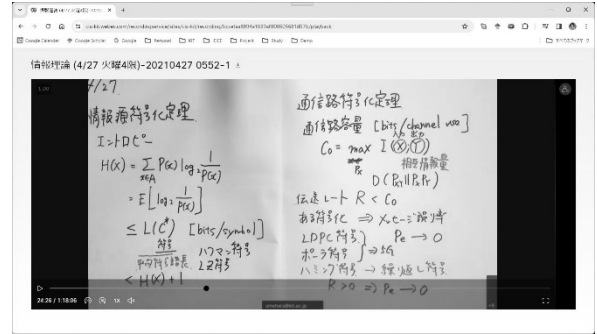
なお、Webカメラで映し出して画面のシェアをしていなかったため、学生はノートだけの映像で視聴することになりました。2020年度の授業アンケートを確認したときには、ノートを見ているだけでは集中できず眠くなってしまおうという学生の意見があり、オンラインで受講する学生に対しての対応が必要であると考えながら2021年度の授業の準備を進めました。

2020年度は、対面の試験ができなかったため、中間試験や期末試験等に代わる課題をMoodleにて与えて、課題に対する解答はMoodleにアップロードしてもらいました。ある科目では、課題の提示から課題の提出までの期間を1カ月程度とり、他の学生と相談することやインターネット等で調べすることも許した代わりに、よく考えないと解けないような難しい問題を課しました。しかし、多くの学生にこの課題は不評でしたので、オンラインでも対面による試験とほぼ同等の試験ができる仕組みを考える必要がありますが、今のところ、アイデアがありません。

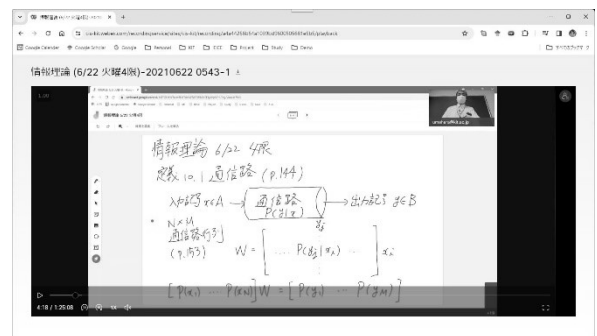
○ハイフレックス型授業への移行

2021年度では対面授業とオンライン授業を組み合わせた形でのハイブリッド講義が開始されました。大学の学務課にて書画カメラを借りることができるようになり、黒板での板書をオンライン配信することも可能になりました。私は黒板の板書のオンライン配信ではオンライン受講生が見ることが難しいだろうと考え、書画カメラ、ノートPC、無地のノートを講義室に持ち込み、2020年度と同様にノートへの書き込む様子を書画カメラでオンライン配信することにしました。教室に来ている学生には、書画カメラの映像をプロジェクタで投影することで対応しました。しかし、授業アンケートでオンライン受講生が教師の顔が見られないことに対して不満を持っていたことと、書画カメラを持ち込んで講義をオンライン配信するには機材の準備に時間がかかるということで、デジタルホワイトボードであるGoogle Jamboardを使用することにしました。ペンタブレットを使ってJamboardに授業内容を書き込んでいく様子

を、講義室にいる学生に対してはプロジェクタでスクリーン投影、オンライン受講生にはWebex画面シェアでオンライン配信しました。



(a) 講義ノートを使用したオンライン講義



(b) Jamboardを使用したオンライン講義

講義ノートをWebカメラで映す場合とは異なり、私の顔も右上の小さいウィンドウでオンライン配信されることとなります。また、新型コロナウイルス感染症に罹患する受講生に対応するために、クラウド録画した講義の動画もMoodleを介して提供するようにしました。

黒板に板書する、または、ノートに書き写す様子を提供するスタイルでは数値データから描画されるグラフについてはその概形を書くのみで詳細には書くことしかできない問題がありましたが、デジタルホワイトボードに書いていくスタイルではノートPC上でパワーポイントのファイルに切り替えることで計算結果等をグラフで提示することが可能になりました。リアルタイムでオンライン講義とオンサイト講義を同時に行うスタイルのハイブリッド講義はハイフレックス型講義と呼ばれます。さらに、クラウド録画によりオンデマンドでの講義の提供も可能となり、インターネット接続可能な環境下であればいつでもどこでも講義を視聴できました。しかし、オンデマンドの講義視聴は学生と教員間または学生と学生間の双方向

の情報交換が伴わないため、今後の講義録画データの提供には教育的効果について十分に検討する必要がありますかと思えます。ノート PC、ペンタブレット、デジタルホワイトボードでのハイフレックス講義は 2022 年度終了までパワーポイント等で事前準備した資料を投影していた授業についても Jamboard 等の併用できるようにしました。逆に、Jamboard 等をメインに使用していた授業でも PDF ファイルやパワーポイント等の補足資料に切り替えながら授業を進めるようにしました。このスタイルを 2022 年度終了まで続けていきました。



ペンタブレットとデジタルホワイトボード
を用いたハイフレックス型授業

ODX 活用授業の開始とその教育効果の期待

2023 年 5 月 8 日に新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に移行しました。学生と教員間の双方向のインタラクションが不足することで教育効果が薄くなることを懸念されるため、2023 年度の京都工繊大の講義形態は、学部授業に関しては原則、対面授業をすることになり、オンラインで授業できる時限数は半分未満に限られました。半分未満の授業時限数でオンライン授業が可能であるのは、最低限の学生と教員間のインタラクティブな質疑応答および意見交換が確保されると考えられているためです。私が主担当のすべての授業では対面授業にしました。ただし、リアルタイムオンライン配信はしないものの、デジタルホワイトボードを利用した対面授業を Webex のクラウド録画は続けました。これは、新型コロナウイルス

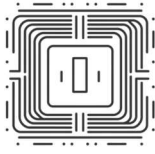
感染症に罹患するなどの特別な事情や不測の事態等で講義に出席できなかった学生に対して録画データを提供するようにしたためです。2023 年度中に何名かの学生には講義の録画データを提供しました。なお、2023 年度後学期が始まる前に、Google から 2024 年 12 月 31 日から Jamboard のサービスが終了することが発表されたため、2023 年度後学期からは Microsoft Office OneNote を利用することにしました。京都工繊大では、Microsoft と Office 365 のサービスを契約しているため、私の授業では京都工繊大でサービス契約しているソフトウェアのみで授業することができました。

京都工繊大では、2023 年度 4 月に、コロナ禍の教育実践を踏まえた教育方法のデジタルトランスフォーメーション(Digital Transformation, DX)により教育方法の改善を図ることを議論するための教育 DX ワーキンググループが組閣されました。2022 年度末にコロナ禍で各教員が実施したオンライン・ハイブリッド授業の好事例を収集しました。これらの好事例をもとに教育 DX ワーキンググループのメンバーで議論を重ね、京都工繊大における DX 活用科目とは、授業において学生が自身のインターネットアクセス可能なデジタルデバイスを活用することで学生と教員間のインタラクションを促進する授業を提供する科目であると決めました。2024 年度からはシラバスにおいてこの DX 活用科目に分類された授業が始まります。学習計画に DX 活用を組み込んだ授業が展開されることで、さらに大学の講義における教育効果が高まることを期待します。



京都工業繊維大学松ヶ崎キャンパスの 1 号館
(Wikipedia より)

会員だより



半導体とは？

～日常見かけるものに使われている～

矢野 裕司（時習 44）



最近、よく「半導体」に関するニュースを耳にするようになりました。熊本に TSMC という台湾の半導体製造会社が大きな工場を作るとか、北海道にラピダスという新会社が最先端の 2nm プロセスを使った半導体工場を立ち上げるといった話や、これらに対する国の補助金が 3 兆円を超えるといった報道もあります。半導体関連会社の株価が上昇していることも話題になりました。



熊本半導体工場（日刊工業新聞より）

少し前には、コロナ禍で半導体工場が停止して自動車が生産できない、ということもありました。さて、「半導体」とは何でしょうか。

私は現在、筑波大学で半導体の研究・教育を行っています（普段は関西ではなく関東にいますが、家族は堺市にいるため、しょっちゅう関西に帰っています。たまたま同級生が時習館の同窓会やその関西支部の会合に誘ってくれたのがきっかけで、関西支部にお世話になっています）。半導体の重要性がますます高まっていますが、よく知らない方も多いのではないのでしょうか。そこで、半導体の種類や役割について、なるべく簡単に説明したいと思います。

皆さんの日常生活の中で、半導体を一切使わないということは、まずないでしょう。情報家電（スマホ、パソコンなど）だけでなく、白物家電（エアコン、冷蔵庫、洗濯機など）や照明にも使われます。自動車では電動車（バッテリーEV、プラグインハイブリッド車（PHEV）、ハイブリッド車（HEV）、燃料電池車（FCEV）など）だけでなく純粋なガソリン車でも多くの半導体が使われています。電車や新幹線も、半導体の恩恵を受けています。これらにおける半導体の役割は、情報処理、記憶、電力変換です。いくつかの身近な製品で説明します。

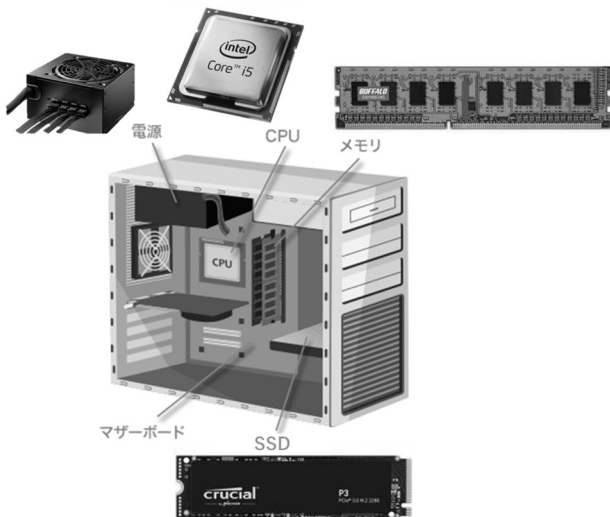


半導体を使った製品例

○情報家電における半導体

パソコンを例にすると CPU、メモリ、ストレージというスペックが掲載されています。CPU（Intel Core i5-1340P や AMD Ryzen 7 7735HS など）で情報処理が行われ、世代が新しいほど高速処理できます。メモリは CPU の計算結果を一時的に記憶する装置で、DRAM と呼ばれるメモリが使われます。電源をオフにするとメモリの情報はなくなります。その容量は 8GB 程度で、たくさんのアプリを同時に実行する人は 16GB あるとよいでしょう。ストレージには昔はハードディスク

(HDD) が使われていましたが、最近では SSD (ソリッドステートドライブ) が主流になっています。SSD の中身は NAND (ナンド) フラッシュメモリと呼ばれるもので、こちらは電源をオフにしてもメモリ内容は保持されます。昔は高価でしたが、現在では一昔前の HDD と同程度の記憶容量 (256GB、512GB、1TB) が手ごろな値段になりました。USB メモリや SD カードの中身も NAND フラッシュですが、SSD はより高度化・高速化するための半導体チップ (コントローラ) を内蔵しています。デスクトップ PC を自作する人は電源容量も気にすると思います。コンセントの電源は交流 (AC) ですが、PC 内部の部品はすべて直流 (DC) で動いています。AC を DC に変換しているのが電源装置であり、そこでも半導体が使われます。ハイスペックの部品をたくさん使う人は大きな電源容量が必要になるでしょう。ノート PC を使う人は、AC アダプタで AC を DC に変換しています。これらの半導体のおかげで、パソコンをはじめスマホやタブレット、ゲーム機で日常生活を楽しむことができます。



パソコンの中の半導体

○白物家電における半導体

白物家電では、「インバーター」という言葉を聞いたことがあるのではないのでしょうか。インバーターエアコン、インバーター洗濯機などです。このインバーターのおかげで消費電力が大きく減り、電気代が安くなりました。日本では 1980 年代か

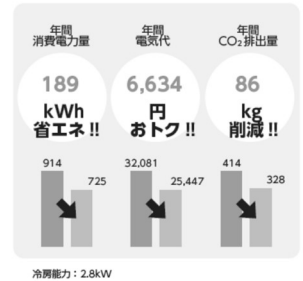
ら導入され、年々改良が進んでいます。家電量販店に行くと、「今買い替えると、お得！省エネで電気代が半分！」という宣伝文句を見たことがある人も多いかと思います。冷蔵庫や洗濯機も同様です。インバーター搭載機は省エネで音が静かです。

機器を買い替えたら

冷蔵庫 10年前と比べて



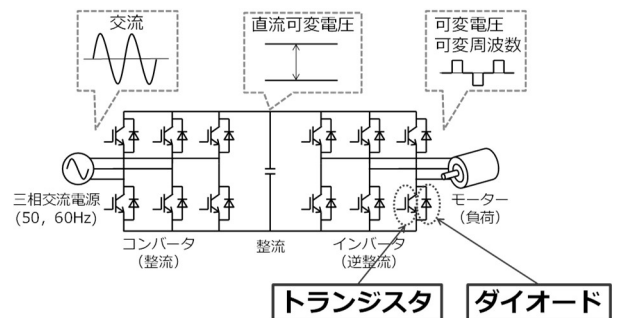
エアコン 10年前と比べて



省エネ効果

(家庭の省エネハンドブックより、2012年と2022年の製品比較)

さて、インバーターとは何かと言うと、直流を交流に変換する電力変換装置です。交流を直流に変えることを整流といい、その装置はコンバーター (Converter) と呼ばれます。直流を交流にするのは逆整流なのでインバーター (Inverter) となります。この両者を合わせてインバーターと呼ぶこともあります。コンセントの交流を整流して直流にし、さらにその直流を細かく切って (専門用語でスイッチングするといいます) また交流にします。これらの過程で電圧 (電力) を変えたり周波数を変えたりします。これにより、モーターを効率よく動かすことができるようになります。モーターは電気を入れた瞬間に大きな電流が流れるので、オンとオフの制御しかできない昔のエアコンはたくさんの電気を使いました。インバーターをつけると回転数を細かく制御することができ、微弱な運転 (低負荷運転) を連続で行うことがで



インバーターの回路図

きるので省エネになります。洗濯機や冷蔵庫も同様です。もっとも、最近は窓用エアコンを除いてインバーター搭載が当たり前となってきたので、わざわざ「インバーター」エアコンとは言わなくなりました。

○自動車・電車における半導体

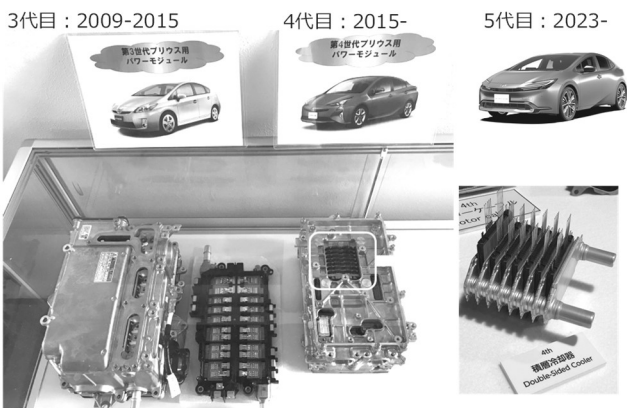
自動車は、バッテリーEV かハイブリッド車かはさて置いて、燃費をよくするために電動化する流れになっています。電動化とは、車を動かす動力としてモーターを使う、ということです。完全なモーター駆動である必要はなく、電力の供給元もバッテリーだけでなくエンジン+発電機もあります。いずれにせよモーターを使うので、先に述べたインバーターが必要になります。重たい車を動かすには、家電に比べて非常に大きな電力を使います。エアコンのモーター出力が数百ワット(W)程度であるのに対し、マイルドハイブリッド車で数 kW、ストロングハイブリッドは中小型車で 60kW 程度、大型車で 100kW 以上、電気自動車になると 150kW 以上（高級車だと 250~300kW 程度）になります。アクセルの踏み具合でモーターに供給する電力をインバーターで調整することでモーター出力を制御しています。発進時にはエンジンよりモーターのほうが効率が良いので、電動車は燃費に優れます。また、モーターは発電機にもなるので、ブレーキの時にモーターを回して発電させ、バッテリーにためることで（回生といいます）エネルギーを回収するため、燃費が改善します。駆動用モーター以外にもパワーステアリ

ングやパワーウインドウなど、あらゆるところで半導体を介してモーターが使われています。

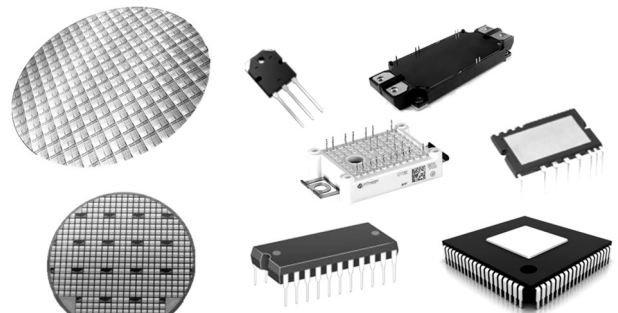
モーターを使うという意味では電車も同じです。インバーターでモーターに与える電力を変えて速度を調整し、ブレーキの時にはモーターで発電（回生）した電気を架線に戻し、他の電車で電気を使います（電車の本数の少ない田舎では、他に電気を使用する電車がいないと回生できないそうです）。運転席後ろにかぶりついたことのある人もいるかと思いますが、電車によっては電圧計を見ることができ、1500V の架線電圧が加速時には 1400V 程度に電圧が下がり、減速時（回生時）には 1600V 程度に電圧が上がる様子を見ることができます。

○材料としての半導体

これまでは「半導体」の使われ方を中心に紹介しました。でも、そもそも「半導体」とは何でしょう？トランジスタ、ダイオード、IC（アイシー、集積回路）、LSI（エルエスアイ、大規模集積回路）といった言葉を聞いたことがあるのではないのでしょうか。忘れていても多いかもしれませんが、中学の理科や高校の物理でも出てきたはず。小さくて黒いプラスチックのようなものから金属の足が 2, 3 本はえたものや、数十本の足がありゲジゲジしたものなど、見たことがあるのではないのでしょうか。あれらが「半導体」です。情報処理や記憶、電力変換などの機能をもつ半導体デバイス（装置）を総称して「半導体」と呼んでいます。



プリウスのパワーモジュール（インバーター）



半導体デバイスを作りこんだ半導体ウエハと各種半導体

しかし、それらの中身の材料を指して「半導体」ということもあります。電気をよく流す導体と電気を流さない絶縁体の中間の電気の通しやすさであることから“半”導体と呼ばれます。しかし、本当に重要なことは、電気の通しやすさ（電気伝導率）をほんの少し不純物を加えることで大きく変えることができることであり、さらには負の電気を持つ電子だけでなく正の電気を持つ正孔を作ることができるということです。それらをn型半導体、p型半導体といい、これらを組み合わせることでさまざまな機能を持つ半導体デバイスが作られます。このような性質を持つ材料は多くありません。有名なものはケイ素（Si、シリコン）です。世の中の半導体の大部分はシリコンで作られており、半導体の王様と言われます。

シリコンでは実現できない性能を出すために、他の材料が使われます。最近、有名になってきた半導体材料に炭化ケイ素（SiC、シリコンカーバイド、エスアイシー）や窒化ガリウム（GaN、ガリウムナイトライド、ガン（ギャン））があります。これらはシリコンより大きな電気（高い電圧）を扱うのが得意な材料です。大きな電気を扱う半導体を「パワー半導体」と呼びます。パワーは英語で電力を指すので、電力用半導体ともいわれます。特にSiCは電車・新幹線と電気自動車などで普及が拡大しつつあります。新型電車にはほぼ使われている状況になっており、関西では大阪環状線の323系（ステンレス斜体にオレンジ色が特徴的）が有名です。関東では山手線のE235系（緑色の顔とドア）や東京メトロ銀座線、小田急線、つく



SiC半導体が使われている電車
山手線（E235系）、大阪環状線（323系）、東海道新幹線（N700S）

ばエクスプレスのTX-3000系で使われています。また、東海道新幹線のN700Sは2020年の夏にデビューしましたが、こちらも高速鉄道で初めてSiCが使われて話題になりました。私は長年、半導体材料およびパワー半導体としてのSiCの研究を続けていますので、これらのSiCパワー半導体が搭載された電車に乗るときはうれしくなります。デビュー1か月後に新幹線に乗る機会があり、わざわざN700Sの運行時間を調べて乗車しました。

GaNはシーリングライトやLED電球で照明としてよく使われるようになりました。信号機や車のヘッドライトにも使われるようになっています。LEDは発光ダイオードのことで、これも半導体デバイスです。GaNにより青色LEDが実現し、蛍光体をかぶせて白色光を出しています。従来の白熱灯や蛍光灯に比べて、非常に消費電力が小さく省エネです。これらに関する業績で、2014年に名大・天野先生をはじめ3名の日本人がノーベル賞を受賞されました。また、最近ではGaNトランジスタを用いたUSB PD対応の充電器も容易に購入できるようになりました。非常に小型軽量のため常に鞆に入れても苦にならず、使っている方も多いのではないのでしょうか。

〇おわりに

私は半導体の研究を行っているのですが、多少分野は違っていても半導体に関する明るいニュースが増えるのは非常にうれしいです。一般の方は半導体についてどのくらい知っているのかな？と思い、あまり専門的にならないように半導体について説明したつもりです。少しでも半導体に興味を持ってもらえたら幸いです。



筑波大学のキャンパスも活気が戻りました

会員だより



日常の小さな喜びを大事にして

～「あたり前の尊さ」を知る～

福田 悦子（時習 46）



〇コロナ禍で変わる日常

令和5年5月に、新型コロナウイルス感染症の取り扱いが5類となり、ようやく様々な制限から解放されました。この間に入学した母校の皆さんは、クラスメイトと語り合ったり、部活動で汗をかいたり、大きな声で校歌や応援歌を歌ったりする機会などがほとんどないまま卒業されたことと思います。10代において最も濃密ともいえる高校3年間で、このような状態であったことが気の毒でなりません。しかし、想像とは少し違った高校生活だったかもしれませんが、柔軟性と忍耐力をもってこの期間を乗り越えた経験は、今後の人生を逞しく切り拓く大きな力になることでしょう。

この3年程のコロナ禍は、学生生活だけでなく、すべての人の暮らしや価値観に変化をもたらしたといっても過言ではありません。例えば、テレワークやオンライン会議、タッチ決済、ネットショッピング、VR など、人と人が直接接することなく、そして移動することなく、物事が完結するデジタルツールが飛躍的に発展・浸透しました。私はこれらのツールを使いながらも、時に楽しくまた煩わしくもある人と人が直接交わって生み出される空気感が懐かしく、早く感染拡大が収まってほしいと願う毎日でした。

〇乗り越えた先

社会全体が鬱々とした雰囲気にも包まれる中、ちょっとした楽しみは、YouTube で旅動画を見ることでした。日本各地の美しい風景、おいしそうな食べ物、日本よりも早くコロナ明け宣言をした海外の様子などを見ながら、Google マップに行きた

いところをプロットし、気持ちを保っていたのです。



美しい沖縄の海

少しずつコロナが落ち着き始めてからは、実際に足を運ぶようになりました。まずは、豊橋です。校門の前で写真を撮り、こっそりはんてん木並木を歩き、懐かしのコンドーパンでサンドウィッチを買いました。

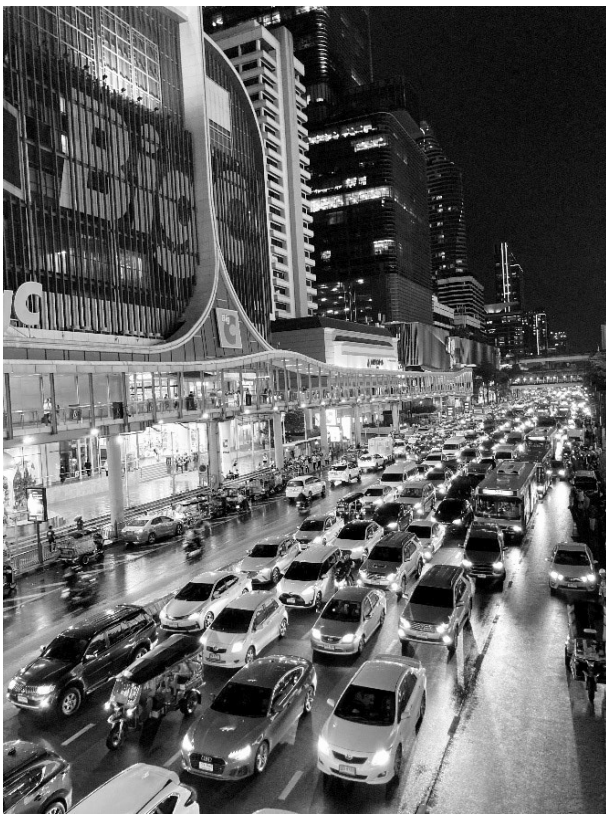


母校時習館高校東校門の前で

今は、抑圧からの反動なのか、コロナ前よりも旅行熱が高まり、日本各地や、韓国、タイなどの近場のアジア旅を楽しんでいます。移動できる喜び！行き交う人々の熱気を感じる喜び！飲食店で食べられる喜び！コロナ前は当たり前だったことが、これほどしみじみと嬉しいなんて！

○旅での出会い

さて、旅先で必ずするのが、地元のスーパーマーケットに行くことと、レンタサイクルがあれば借りてまちを巡ることです。



活気あふれるバンコクの夜

私は公務員という仕事柄のせいも、旅先でも、そのまちの人口や年齢構成、住宅や公共施設などの都市基盤、地元産業などが気になってしまうのですが、自転車に乗って赴くままに道々をまわり、地元の方に混じってスーパーに入って、そこに暮らす人々の様子やまちの雰囲気を垣間見ながら、いろいろな想像を膨らませています。

公園でたくさん子どもたちが遊んでいるのを見ると近くにマンションができたのかな、と周辺を散策したり、大企業の工場があるところの街の

税収は潤っているだろうな、とインターネットを調べてみたり、かつてはニュータウンであったであろう住宅地がオールドタウン化したところや山間の過疎地では、どこに買い物に行っているのだろう、移動手段は？病院は？地場産業は？など、思いを巡らします。都心のおしゃれなマンションが建ち並ぶエリアでは、どんな人が住んでいるのだろうと想像します。

私にとっては「非日常」ですが、そこに暮らす人にとっては「日常」の空間を少し覗いてみる、そんなぞくぞくわくわくする感覚は、オンラインでは味わえません。

コロナ禍とその後の旅を通じて、私が学び得たのは、リアルとほぼ遜色ない経験をバーチャル上でもできるようになった今だからこそ、実際にそこに行くことの価値や、人と直接会うことの価値が高まっているのではないか、ということです。そして、すべての人々に日常があり、日々笑ったり泣いたりしながら暮らしている、という普段意識もしていなかった当たり前が、本当はものすごく尊いものだ、ということです。

○取り戻したい日常

令和6年1月、そんな尊い日常を奪う悲しい出来事が起きてしまいました。

能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。石川は、何度も訪れた大好きな場所です。あの美しい景色が、そこに暮らす人々の日常が、一瞬にして崩れ去ってしまいました。

何とか気持ちを奮い立たせて復興に向けて頑張っている方もいらっしゃる、なかなか前向きな気持ちになれない方もいらっしゃるでしょう。

頑張っている方もまだそんな気分になれない方も、どうかすべての皆様に一日でも早く穏やかな日常が戻りますように。

私も微力ながらできることはないか考え、行動していきたいと思います。そして、変化を受け入れながらも、守るべき日常を大切に、人と人との交わりの中で生まれる小さな心の機微を味わいながら暮らしていければと思います。

会員だより



戻ってきた日常変わり行く生活

～笑顔の大切さに気付く～



福本（千木良）礼子（時習 47）

コロナから脱して「戻ってきた日常変わり行く生活」を視野に、というテーマをいただきました。わたしは行政として文化財保護の仕事をしていません。専門は日本建築史で、普段は文化財建造物の修理の相談や、調査などを行っています。

京都市文化財保護課には、私が行っている建造物担当の他に、遺跡などの史跡担当、仏像や障壁画などの美術工芸担当、祭りなどの民俗担当、発掘調査などを行う埋蔵文化財担当など、さまざまな専門の職員がいます。

○祇園祭とコロナ

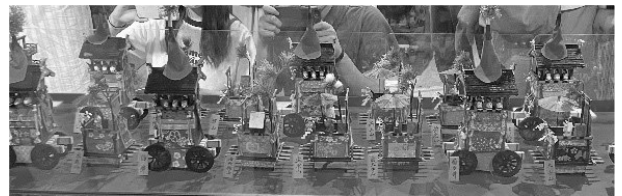
コロナときいて、一番に連想するのは祇園祭です。祇園祭は疫病退散のための神事です。

写真右：
2023年7月15日
祇園祭前祭宵山（夜）



2023年7月14日祇園祭前祭宵山（昼間）

7月はこの神事のため、課内は慌ただしく動いています。民俗担当は1カ月間で行われる儀式の調査や調整、美術工芸担当はこの時期しか出されない山鉾の懸装品の状態確認や調査、そして私たち建造物担当も保存会の方々の詰所である会所の修理相談などが祭りの準備に伴ってあり、皆さんほとんど執務室にはおりません。



2023年7月25日祇園祭宵山店先のお飾り



2023年7月25日祇園後祭（職場にて）

コロナ禍が始まった2020年、儀式をどのように行うか、皆さんとても悩んでおられました。八坂神社さんとしては、祇園祭そのものが、疫病退散を願った祭りであり、規模は縮小するものの、より一層身を引き締めて神事を執り行うとのことでした。人が多く集まる宵山などに出される夜の出店は中止、昼間の華やかな山鉾巡行や、夜の神輿渡御も中止となりました。その代替わりとして、神様をお移した櫓を白馬の背中に立て、神職や氏子らによる行列で、八坂神社と御旅所の間を巡行する儀式とされました。神輿や山鉾を見るため

に祇園祭に来る人が多い中、それらの神事は「祈りのための神事である」ということを知ってもらう機会にもなったようです。

そして、同じく 2020 年に八坂神社の本殿が国宝になりました。コロナ禍での疫病退散の神事、祇園祭に関わる人々にとっては、勇気づけられる事柄であったとも思います。



国宝になった八坂神社本殿

私の担当についていえば、文化財の所有者の方々においては、コロナ禍で拝観者が減ったり、イベントができなくて、収入が減った方が多くおられました。今でも予定していた修理の費用が足りないため、工事に着手できていないケースがあります。京都というと、観光のイメージが強く、収入が多いイメージがありますが、京都市内には古い建物がかなり多く、大きな社寺も一部ありますが、多くは家族経営に近く、維持管理に苦心しておられます。そう言った方々に寄り添って、日々の仕事をしています。

○生活の変化

さて、日常の生活についてですが、コロナ禍で緊急事態宣言が出たとき、娘は小学1年生になった年でした。4月から授業がなく、家でじっとする日々。幸い、私の家の前には公園があり、誰もいないときに娘と公園でおままごとをしました。普段通りの生活ができなかったけど、家事に育児に仕事にと時間に追われ、お風呂や寝る前の読み聞かせの数十分程度しか、子どもとゆっくり時間を過ごせない私には、娘と向かい合う貴重な時間を

得られた時期でもありました。コロナが落ち着いて「明日から毎日小学校に行くんだよ」と娘に言ったら「えーそれは辛い〜〜〜」と言っていたのは、もう4年前です。今は楽しく通ってくれています。

コロナ禍では、職場での昼食は1人で、このことで、雑談から得られる情報交換がなくなりました。美術工芸担当の障壁画は、建造物に嵌められた襖絵などとして関係があるので、建造物担当と美術工芸担当と一緒に仕事をする機会があります。普段お付き合いのある社寺で担当の誰に会うか、いつ行くか、最近どんな関わりをしているか、担当者同士のランチは、貴重な情報交換の場でもありましたが、そう言ったことが減りました。同時に職場の引っ越しもあり、ランチに行くよりもお弁当の機会が増えて、一緒に食事をするのが減ってしまいました。何かのきっかけで失われていく、そういうタイミングもあるようです。

職場においては、在宅勤務のシステムができました。これは今でも継続されていて、私たち子育て世代にとっては、とてもありがたいです。子どもがインフルエンザになっても、自宅で職場のPCに繋がられるので、メールチェックや決裁などもでき、大変便利です。午後から小学校の授業参観がある時も、午前是在宅、午後はお休みを取ることができ、職場への移動時間も短縮できます。周りでは、親御さんの介護でも同様に利用されていて、ありがたいシステムだな〜としみじみ思っています。

マスク生活では、相手のお顔が覚えられない、どんな表情か分からない、ということも体験しました。笑顔がどれほど大切か。最近の私は、なるべく挨拶の際はマスクを外し、顔を覚えてもらえるようにします。口角を上げて笑顔で！を意識しています。

○復活した同窓会（時47）

そして、ここで書かなければならないのが同窓会です。私たち47回生はコロナ禍の影響で、準備をしてきた総会を開くことができませんでした。私はあまりお役に立てませんでした。豊橋の事

務局の方々は本当に頑張っておられて、開催できなかったのはとても残念だったと思います。それが、先日の総会の前夜、47回生の同窓会を開催することができました。恩師の先生方にもご挨拶でき、楽しい時間を過ごすことができました。こんな思いで生徒だった私たちと接してくれていたのか、という新たな認識も得ることができました。また、総会当日は、同窓生の方の講演会を聞くことができました。私は聞きたい演目がたくさんあり、的を絞ることができなかつたので、予約はしたものの、ずっと廊下でウロウロしながら、いろんな人の話を聞きました。久しぶりの時習館、校舎も懐かしく、不思議な気持ちでした。

写真右：
2023年10月29日
時習館の中庭



2023年10月28日時習館同窓会（時47）
川村先生と

中高一貫になるとのことで、校庭の中に新しい校舎を建設される話も聞きました。土地の狭い京都に住んでいると、高校の校庭は屋上にあたりします。グラウンドが2つもあつた時習館がいかにか立地に恵まれていたことか、思い知らされました。なかなか成績の上がらなかつた私には、当時は辛い時期でしたが、今思えば、とてもありがたい環境で勉強させて頂いていたんだ、と痛感しました。

雑多なことを書きましたが、コロナ禍は「普段の生活がいかにか大切なものか」「普段行っていることの本質は何か」を改めて考えさせられる機会を与えていただいた、と思います。

○文化財保護にご協力を

最後に宣伝をさせていただきます。

先述しましたように、文化財の修理事業などで、所有者の方の負担を減らすため、京都市文化財保護課では寄付事業を始めました。ふるさと納税の仕組みを利用したもので、寄付者には実質 2,000 円の負担で寄付ができるというものです。

文化財保護課の事業全体に寄付するパターンと、1 事業（…寺の屋根修復のような 1 工事）に対する寄付するパターンの 2 つがあります。個人でも企業でも寄付が可能です。京都市は黒字に転換と言いますが、文化財保護への予算は削られる一方です。

詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000304001.html>

上記 URL の連絡先で、私、千木良宛に質問でも大丈夫です。

検索キーワード「ご寄付のお願い～京都の文化財を守るために～」です！

また、既に実施が終わったものですが、下記 URL で過去の例が紹介されていますので、ご覧いただけたらと存じます。

輪違屋

<https://readyfor.jp/projects/wachigaiya2022>

川崎家住宅

<https://readyfor.jp/projects/hachikuan2023>

検索キーワード「レディーフォー 輪違屋（又は、川崎家住宅）」です！

皆様の暖かいご支援をお待ちしています。

そしてさらに宣伝です。今年 4 月に私が担当した本が、京都市文化財保護課から 2,000 円で刊行されます。『モダン建築と室内意匠-新島襄旧邸・長楽館・大丸ヴィラのインテリア-』と題して、3 件の建物のインテリアを紹介したものです。4 月以降に HP で上記のタイトルを検索していただけたら詳細がわかると思います。どうぞよろしくお願いたします。

会員だより [追悼文]



包容力の豊かな人

～小野英道君を悼む～

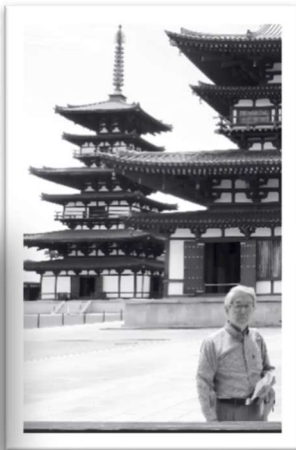


伊藤 忠男 (時習 13)

今年もまた昨年と同じことが起こった。年が明け、突然小野君の訃報が舞い込んだ。今年は元日の能登半島地震に続く羽田の事故、そればかりではなかった。新年を迎え、コロナによる異常な日常からやっと脱し、徐々に普通に返ろうとしていた。関西支部の活動も今年がほんとの意味での復活の時。友から便りが届いた。「今まで、コロナ禍の中、少人数で隙間を探し『ちょいの中の旅』を楽しんできたが、今年からは『ゆるりと関西巡り』に衣替えしよう」というものであった。「1月中には今年の計画を立てるよ」のライン連絡が最後になった。

落ち着き何があったか詳しくお聞きした。

1月8日夕方、教え子と久しぶりに梅田で会食し、19時ごろの阪急で帰路に就く。通常、南茨木で下車するのだが、そのまま終点京都河原町まで来た。駅員さんが肩を叩くが反応が無く、息をしていない。直ちに日赤に連絡し、医師が来て心肺停止を確認した。その間蘇生努力をしたが、元に戻らなかった。多くの人が列車内におられたけれど、誰一人気づかぬまま、南茨木を通り過ぎるころには席に座ったまま、命尽きていたことになる。小野さんらしいと言えば、小野さんらしい最期であった。小野さん自身はまだ座席に座ったままなのだろう。手を伸ばし、「あ～あ、寝過ごしてしまったよ」との声が聞こえる。そんな幻覚にとられる時がある。



通天閣記念写真 (左上)、平安神宮神苑 (左下)
薬師寺にて (右)

○共について「ほっとする人」

小野君を一言で言えば一緒に活動していて、自然とほんわかとした雰囲気醸しだし、その場にいる人の心を豊かにしてくれる人…「ほっとする人」であった。

○あまりにも突然の旅立ち

しばらく彼からの連絡がなかったので、ラインを入れた。返事がこないのが不思議だった。1月の下旬、携帯に電話が入った。奥さんからである。「ラインに連絡があったので気になっていました。心の整理に時間がかかり申し訳ありませんでした。今月の8日、主人が亡くなりました。生前は何かとお世話になりありがとうございました」との声が聞こえた。何の事なのか、言葉を理解するまで時間がかかった。少し



万博公園散策 (左上)、通天閣展望台にて (右上)
平城京跡 (左下)、高台寺方面を目指す途中 (右下)

自らの主張を声高に言う人ではなく、寡黙でありながら「こんな風にしたいのだけど」と聞けば、初めて「いいですね、素晴らしい。少しだけ、ここをこうしたら」との回答が返る。存在感が無いようで存在価値のある人だった。彼はまず受け入れ、そこから思考する。彼は言う「自分の考えはさまざまな考えの中で、単なる一つに過ぎないんだ。決して正しいとは言えない。いや間違っている場合の方が多い」と、この考え方、彼の哲学であった。彼の包容力はそこから生まれたに違いない。

○「剛の中に柔がある」

彼の専門は建築だった。彼に数多くの神社仏閣を案内していただいた。また、同窓会行事とともに数々の建築物を見学した。そのたびに、目につく建物に興味津々だった。その折、静かな口調で次のように語った。「今の建築物は大地震に遭うたびに強固な剛構造にする。これでは、いつかひび割れ壊れる。昔からの建築物は数々の大地震を経験しながら耐えてきた。それは剛の中に揺れて変形し動く構造を取り入れていたからなんだ。その構造は湿気にも強く、息をしている。その柔なる構造は、剛より強いよ」と。



平安神宮と薬師寺東塔 (左上)

彼は続けて「人も同じだ」という。肩ひじを張って剛を貫けばいつか挫折する。いろんな意見、いろんな見方、いろんな思いなどを聞きながら、自分を見つめなおす柔軟性こそ人なんだ。ここでも先の哲学と符合する。ゴムは伸びても伸びても元の姿を忘れない。これこそ柔の強さだ。

○効率的…それは自然に逆らわないこと

千葉先生(時 29)が風光明媚な園部の瑠璃溪近くに別荘を購入した。しかし、水道が無かった。彼と私がそこを訪れた。水を引こうと言うことになり、水道が引かれている場所を探した。下の集落に水道が敷設されているが、そこから引くには少し段差がありすぎる。彼はこう言った「水は上から下に流れるのが自然の摂理。それに逆らったのではエネルギーを浪費するだけ」と。この山上には水源があると言って裏の岩山を登り始めた。途中、水を貯めたと思われるコンクリート水槽もあった。小一時間経ち、水源を見つけ、それを水槽まで引くことにした。水槽からはさらにパイプラインで家まで水を引き入れた。彼は言う「水は上から下に流れる。その摂理に従ったまで」と。その水源地の水は汚れの無いきれいなものだった。

○素直さを忘れない

彼は花を見るのが好きだった。花の名前を覚えるのではない。生育に打ち込むのでもない。花の謂れや花言葉を知りたいとも違う。美しい色で、風に揺らぎ、微笑むあの美しさに魅入る。美しいものには素直にその美しさを愛でる。いつしか私たちはただ単に美しいと感じることの尊さを忘れていた。しかし、彼の眼には曇りの無い純粹さが宿っていた。それは手入れされた花であろうが、道沿いで咲く名もない野草であろうが、その境遇には何も頓着しない。美しいものは美しいのである。



小野君が案内してくれた“花めぐり”ほんの一部
万博公園 (左上)
秋のバラフェスティバル (下)
大阪城の桜 (右上)

付度が横行し、色眼鏡を掛けて見る人が多い世に、この素直な気持ちが少しでも広まれば、住みやすくなるはずなのに。彼の花を見る目にはそんなささやかな主張が読み取れた。

○本物の優しさを見た

自然の成り行きの中で発揮される彼の優しさ、何気なく、当たり前のような装いで気配りは本物である。先の千葉先生の水源についても、その後2度ほど、ハイキングがてら立ち寄ったとして、うまく機能しているか見に行くと聞いている。さらには、昨年のこと、家内が大腿骨の置換手術後、こんなものがあつたと料理をせずに食べられる惣菜を送ってくれた。今どきは病氣した時の食材は便利になったね。将来の参考にしたいので、試してほしいと。こうした彼の優しさは、意識してではなく、自然と滲み出ていた。微塵も意識している様子が見えなかった。なんの打算も見返りも期待していない彼そのものだった。

○支部行事に多くのアドバイス



嵯峨野トロッコ列車(左上)、大阪クルーズにて(右上)
大阪ランドマークスクエアで総会・懇親会の打合せ

関西支部で彼のアドバイスにより実現した行事は限りない。コロナ禍の中で企画した「ちょいの間の旅」については、『時習館かんさい』のバックナンバーで紹介済みだが、毎回総会・懇親会後に行ってきた観光も彼がそれとなく調べたものが多い。例えば、大阪総会の NHK。神戸総会の孫文

記念館、奈良総会での平城京跡。その他行事では、姫路城、近江八幡等その時の開催地に因んだ資料を事前に集め提供してくれた。それも何気なく、こんなものがあつたと手渡してくれた。決して、調べてきたとは言わなかった。あくまでも、たまたま見つけたとの姿勢を貫いた。もちろん複数の候補を提供してくれたが、その中でどれが良いとも言わず利点欠点を教えてくれるのみだった。結論は皆さんの討議にゆだねるとした。役員を差し置いて自分の判断を強要するのは良くないと考えていた。これも彼の哲学に由来したものである。

もし、今健在ならば得意な分野である奈良町や資料館に美術館等調べ提供してくれたに違いない。そんな役割を担ってくれた同窓会員は彼を除いて他にいない。関西支部の今後にとって多大な損失であり、残念この上ない。だれも引き継げられないもどかしさと、むなしさのみが残っている。

○小野君ありがとう。感謝しかない

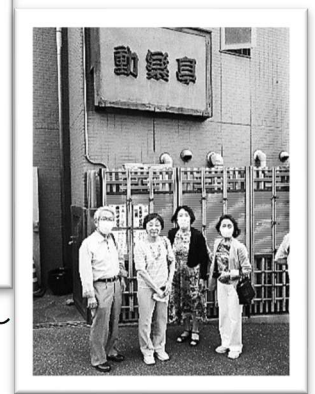
彼の訃報を聞いて、しばらくは何も考えられない日が続き、追悼記も書く気になれなかった。その後、思い直し、彼の遺志はそんな弱気なところを戒める筈だ。いや、自ら黙々と今まで通りを進め、何も言わずにその姿で論じたに違いない。やっと、筆をとる気持ちになった。

彼には感謝の気持ちを述べる間もなかった。ここで、改めて感謝の気持ちを伝えたい「小野君本当にありがとう。天国に届いていますか」いつの日かその日が来たら届いていたか聞いて見ることにしたい。

2024年1月
合掌



小野君(右)が学生時代より愛し続けた西ノ京唐招提寺(左)と動楽亭(右)



トピックス



大石由紀子さん (時 10)
作田明賞を受賞



作田明著書

時習館同窓会関西支部

○長年のボランティア活動が評価される

大石由紀子さんは 2000 年、自宅に被害相談の窓口となる Oishi サポートセンターを自費で設立し、ボランティア活動をしてきた。

売春で妊娠した少女や、親から性的虐待をされている子どもたち等に電話で相談に乗っている。

また、非行少年少女の保護司や犯罪に手を染めた海外の方に対して社会復帰の手助けも行っている。こうした活動が評価され、2017 年東久邇宮国際文化褒賞他各賞の受賞に続き、今回(2022 年)作田明賞を受賞されたものである。また、2006 年に米誌ニューズウィークの「世界が尊敬する 100 人」に選出されたのは以前の『時習館かんさい』で紹介した。大石さんが日本画にも精通されていること、皆さんはご存じかと思います。



「力の続く限り活動を続ける」と話す「Oishi サポートセンター」代表の大石由紀子さん

Oishi サポートセンター代表
大石由紀子さん

○作田明賞とは○

作田明は、2011 年 6 月に他界するまで、約 30 年にわたり精神科医として、また犯罪学として活動をしてきました。

彼は「犯罪や非行を更に減少させるためには、犯罪や非行の予防・防止に努めると共に、犯罪者や非行少年の矯正に取り組むことが決定的に重要です。そのために暖かく愛に満ちた家庭教育や、生徒をよく理解し受容する学校教育に加え、より良い雰囲気の中でやり直しのきく地域社会の存在が必要です」と考えるようになりました。そして「何よりも人権を重視した明るく民主的な社会の形成が極めて重要である」との考えを強く抱きました。

こうした考えに基づき、犯罪・非行の防止と犯罪者・非行少年の矯正・更生に尽力している個人、もしくは団体の中から、著しい貢献が認められた者に対して表彰し、その活動を称え、今後の活動の励みとするために作田明が私財を投じて 2010 年に「作田明賞」を創設したものです。

ウィキペディア (Wikipedia) より

産経新聞 2022 年 (令和 4 年) 5 月 1 日

半世紀以上にわたり貧困や性犯罪被害に苦しむ女性や外国人らへの支援を続ける神戸市北区の「Oishi サポートセンター」代表、大石由紀子さん(83)が昨年、犯罪防止や犯罪者の更生などに貢献した人に贈られる作田明賞を受賞した。「お金が目的ではなくボランティアだが、評価されるといのは素直にうれしい」と笑顔を見せる大石さん。長年にわたる活動の原点は、終戦間際の出来事だった。

(宮本尚明)



▶神戸総局
〒650-0015
神戸市中央区多聞通
4-1-5
TEL078 (351) 1771
FAX078 (361) 3001

日曜日は近畿の話題も
日曜日付の地域ニュース面
では、題字を「近畿(兵庫)」
に変更し、近畿の他
府県の話題も紹介します。

特別投稿

他支部からの便り



特別投稿



高齢化と少子化が進む社会の中で 大学はどうか



名古屋支部 支部長 杉浦 康夫（時習 17）

現在、私は名古屋学芸大学学長（ヒューマンケア学部 子どもケア学科 兼 大学院子どもケア研究科教授）をしていますが、中規模私立大学に勤める者として「少子高齢化」は見過ごせない状況なので、生成 AI(chat GPT,3.5)にいろいろ質問し考えてみました。生成 AI との会話もそれなりに楽しかったのでその様子をお伝えすることにします。また、皆さんが生成 AI を利用する時の参考にしていただければと思います。

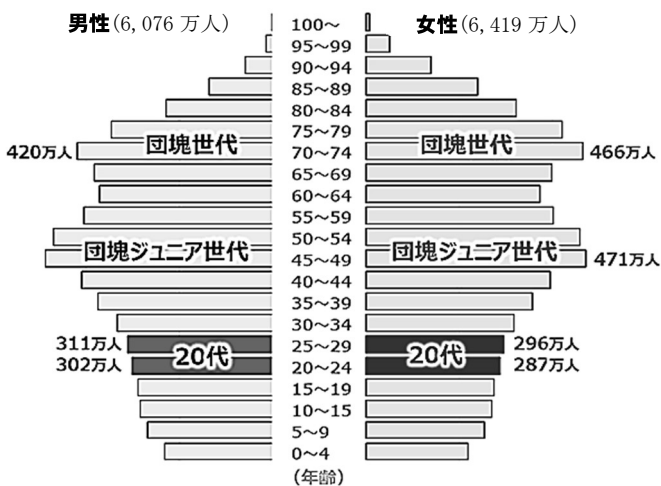
○日本の置かれた現状

OECD（経済協力開発機構）統計データ 2022 年の高齢者率は、日本 29.0%、イタリア 23.95%、ポルトガル 23.79%、ギリシャ 22.8%、ドイツ 22.13%、スウェーデン 20.34%です。

15 歳以下の人口比率は日本 11.6%、韓国 11.5%、イタリア 12.6%、ドイツ 14.0%、カナダ 15.6%、英国 17.1%、中国 17.2% フランス 17.4%です。

出生数（2021 年）；中国 1.16、フランス 1.80、ドイツ 1.58、イタリア 1.25、日本 1.30、韓国 0.81、ポーランド 1.33、スペイン 1.19 です。

日本の少子高齢化は顕著であり、この事実を前提として、会話を行うことにしました。



2022 年日本の人口構成（大和証券「コラム」より）

（筆者）最初に日本の人口構成を考え「日本における少子高齢化について、今少し深掘りしてみよう」との思いで問いかけました。

○日本の特徴と問題点

問い:「高齢化と少子化が同時進行する日本は世界の中でどのような位置ですか、その問題点は」

ChatGPT: 高齢化と少子化が同時に進行する日本は、世界の中で独特な位置にあります。以下はその問題点と特徴です。

- 1.人口構造の歪み:** 日本は高齢者の割合が増加しており、同時に出生率が低下しているため、若年層の割合が相対的に減少しています。これにより、労働力市場や社会保障制度に影響が生じ、経済全体に様々な問題が生じています。
- 2.労働力不足:** 少子化と高齢化により、将来的には労働力が不足する可能性があります。これが経済成長や企業の競争力に悪影響を与えることが懸念されています。また、特に技術や専門職の分野では人材不足が深刻です。
- 3.社会保障制度への圧力:** 高齢者の増加に伴い、年金や医療などの社会保障制度に負担がかかります。これにより、財政への圧力が増し、将来的な持続可能性に疑念が生じています。
- 4.地域社会の変化:** 少子高齢化は地域社会にも影響を与えています。地方の過疎化や地域経済の停滞が進んでおり、これが地域社会の存続に関わる問題となっています。
- 5.女性の働き方改革の必要性:** 女性の社会進出が進まないことが、少子化の一因ともされています。女性が働きやすい環境や、仕事と家庭を両立させるための制度改革が求められています。
- 6.国際的な競争力の低下:** 若年層の減少と労働力の不足が進むと、日本の国際的な競争力が低下

する可能性があります。他の国々が成長し、人材を引き寄せの中で、日本が取り残されないようにする必要があります。これには労働市場の柔軟性向上や女性の就業促進、外国人労働者の受け入れ拡大などが含まれています。

(筆者) 日本は女性の社会進出や移民政策など、世界の中でも異質。ではその「独特な位置」について、具体的にどこかを質問をしてみました。

「高度な技術や経済力、文化伝統に加えて地理的な位置や災害に対する脆弱性などにおいて」との回答を得ました。さらにこれら特有の課題は「弱みでもあり強みでもある」と答えています。

日本の問題点は、労働人口の割合において、日本 59.4%、フランス 61.5%、イタリア 63.5%、ドイツ 63.8%、英国 64.0%で労働人口が 60%を切るのは日本だけです。そこには「独特の位置」と関連があるのかもしれませんが。そこで、次の質問に移りました。

○労働人口減少の影響

問い:「世界の中で労働力人口が急激に下がり 6割を切ったのは日本だけです。この影響は」

ChatGPT: 労働力人口が急激に減少し、その割合が 60%を下回る状況は、経済や社会に深刻な影響を与える可能性があります。日本の場合、これには以下のような影響が考えられます。

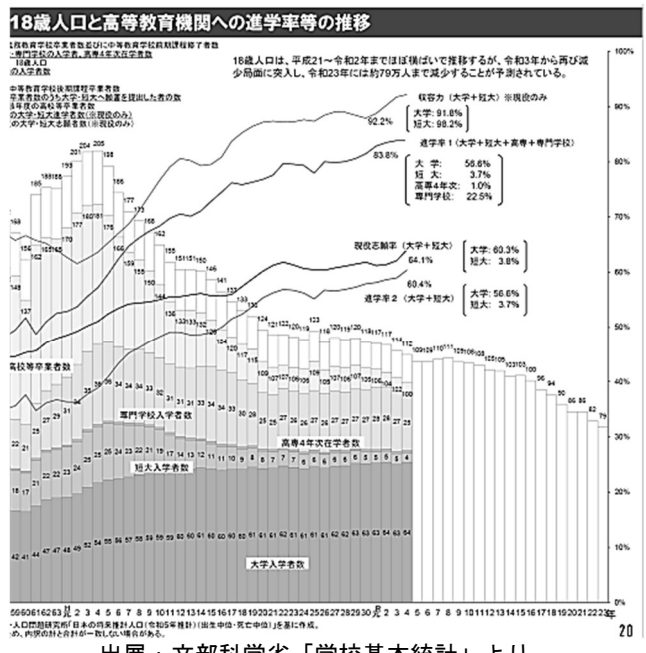
- 1. 経済成長の低下:** 労働力人口の急激な減少は、経済成長に直接的な影響を与える可能性があります。労働力の減少は生産性や企業の活動に影響を与え、経済成長率が低下する可能性があります。
- 2. 財政負担の増加:** 労働力人口の減少により、年金や医療などの社会保障制度への負担が増加する可能性があります。労働力人口が減少する中で、高齢者の支援や介護の負担が増加し、財政への圧力が高まるでしょう。
- 3. 労働市場の変化:** 労働力人口の減少は、労働市場にも大きな変化をもたらす可能性があります。需要と供給のバランスが崩れ、一部の産業や職種では労働力不足が顕著化し、賃金の上昇や労働条件の改善が求められるかもしれません。
- 4. 技術革新と自動化の重要性:** 労働力の減少に対処するため、技術革新や自動化の重要性が高まります。労働生産性を向上させ、少ない労働力でも高い経済成長を実現するために、日本は技術投資

やイノベーションの推進を進めることが必要です。

5. 移民政策の検討: 労働力不足を補うためには、移民政策の見直しも必要かもしれません。日本はこれまで厳格な移民政策をとってきましたが、労働力不足が深刻化する中で、柔軟な移民政策の検討が求められるかもしれません。総じて、労働力人口の急激な減少は日本の経済や社会にとって深刻な課題であり、様々な政策面での対応が必要とされます。

(筆者) 技術投資やイノベーションの推進が必要との指摘。それは当然ですが、それにはどのような職種や分野かを具体的に尋ねてみました。その答えは、IT、ロボテックス、バイオ、環境及び医療との答えで、予想通りでした。それでは、若者に焦点をあててみましょう。

下の図は文部科学省などからよく示される 18歳人口の推移と大学入学者数の将来予測です。



出展: 文部科学省「学校基本統計」より

○若者の大学への期待

問い:「少子化が進行する事により、若者の大学に対する期待はどうか」

ChatGPT: 少子化が進行すると、若者の大学に対する期待にいくつかの影響が現れる可能性があります。以下は、その主な側面です。

- 1. 大学進学競争の緩和:** 少子化により生徒数が減少すれば、大学進学競争が一定程度緩和される可能性があります。これにより、大学に入学するための競争率が低下し、受験生にとって進学の選

択肢が多様化するかもしれません。

2. **大学の入学基準の見直し**：少子化に伴い、大学が求める生徒数を確保するために入学基準の見直しや緩和が行われるかもしれません。これにより、異なるバックグラウンドやスキルを持つ生徒が受け入れられやすくなる可能性があります。

3. **大学の運営への影響**：少子化が進む中、大学は生徒数の減少に対応するため、予算削減や人員削減などの厳しい経済的状況に直面するかもしれません。これが教育の質や提供されるプログラムに影響を与える可能性があります。

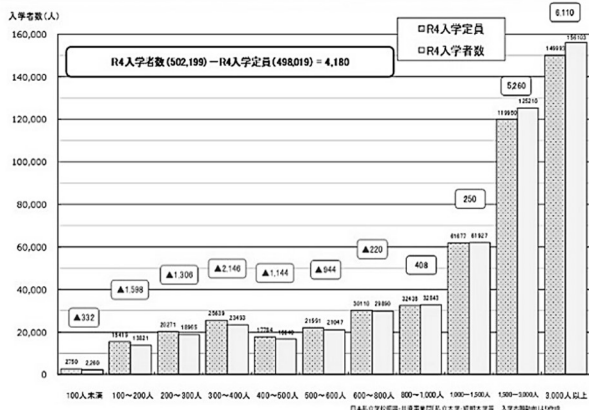
4. **キャリア選択の変容**：少子化により進学機会が増え、また大学進学が競争から解放されると、若者は他の選択肢や教育形態も検討しやすくなるかもしれません。これにより、専門学校や職業訓練機関への関心が高まる可能性があります。

5. **大学の役割の再評価**：少子化が進む中、社会は大学に求める役割や責任について再評価することがあります。大学が卒業生の社会での貢献や雇用においてどれだけ効果的であるかが、注目されることが増えるかもしれません。

6. **教育のデジタル化と柔軟性**：少子化の中で、大学は教育のデジタル化や柔軟性を強化する必要があるかもしれません。遠隔教育やオンラインカリキュラムの拡充が進むことで、生徒が遠隔地からでも大学教育を受けやすくなるでしょう。総じて、少子化は教育機関にとって様々な課題や機会をもたらす可能性があります。これに対応するためには、大学や社会が柔軟で創造的なアプローチを模索することが必要です。

(筆者) そうであるなら、私として関心ある大学への影響を、今少し、具体的な状況を示し、話し合ってみることにしました。

私立大学における規模別の入学定員、入学者数 (令和4年度)



(横軸は大学の規模、縦軸は入学者数、令和4年入学者実数は定員より4180人多い。しかし、入学者数600人以下の大学は定数割れ、600人以上の大学は実入学者は定員を超過している)

○大学志願者数への影響

問い：「18歳人口の減少と少子化の中で、学生数1万人以上の規模の大学は志願者が増加するが、5000人以下の大学では志願者が減少するのはなぜですか」

ChatGPT: 学生数1万人以上の大学志願者が増加する一因は、いくつかの要因が絡み合っています。以下に、この動向の一般的な理由を挙げてみます。

1. **選択肢の多様性と専門性**：大規模な大学は、様々な学部・学科や専門分野を提供することができます。学生は多岐にわたる選択肢から自分に合った専攻を選ぶことができ、また専門的な教育を受けることが期待されます。これが多くの志願者を引き寄せる要因となります。

2. **充実した施設とリソース**：大規模な大学は、豊富な施設やリソースを提供することができます。先進的な研究施設や図書館、スポーツ施設などが学生にとって魅力的であり、これが志願者を増加させる要因となります。

3. **産業界との連携**：大規模な大学は、多岐にわたる産業界との連携が可能です。企業とのパートナーシップや産学協同プログラムが多く存在し、学生が実践的な経験を積むことが期待されます。これが就職の選択肢として志願者を引き寄せる一因となります。

一方で、学生数が5000人以下の小規模な大学の志願者が減少する理由には、いくつかの特徴が影響しています。

1. **専門性や選択肢の限定**：小規模な大学は、学部・学科や専門分野が限定されることがあります。志願者が自分の興味や進路に合致するプログラムを見つける難しさがあり、これが志願者減少の一因となります。

2. **施設やリソースの制約**：小規模な大学は予算やリソースが限られ、大規模な大学では充実した施設や設備を提供できない場合があります。これが学生の魅力に欠ける要因となります。

3. **就職先や進学先の選択肢**：大学卒業後の進路が限定される場合があるため、学生は進学や就職先の選択肢が限られると感じることがあります。これが志願者減少に繋がります。

以上の要因は一般的な傾向であり、例外も存在します。学生の志向や選択基準、地域の特性などによっても大学の志願者動向は異なります。

○大学入学者数の減少を食い止めるには

問い:「日本の少子化の中で、大学入学者が減少している状況に対して、大学入学者減少を止め、少子化を止める提案をしてください」

ChatGPT: 日本の少子化と大学入学者の減少に対処するためには、総合的で長期的なアプローチが必要です。以下はいくつかの提案です:

1. 教育制度の改革:

早期教育の充実: 保育園や幼稚園の整備を進め、働く親が子育てと仕事を両立しやすくします。

高校までの教育の充実: 公平で質の高い中等教育を提供し、生徒たちが大学進学に向けて十分な準備ができるようにします。

2. 労働環境の改善:

ワーク・ライフ・バランスの尊重: 企業において柔軟な働き方を促進し、働く両親が仕事と家庭の両立をしやすくします。

育児休暇の拡充: 育児休暇の取得を促進し、男女ともに育児に参加しやすくします。

3. 経済的支援:

子育て支援金の拡充: 子どもを持つ家庭に対して経済的な補助を増やし、子どもを育てることが経済的負担になりにくくします。

奨学金制度の見直し: 大学進学を希望する学生に対して奨学金をより利用しやすくし、経済的な負担を軽減します。

4. 地域社会のサポート:

地域ぐるみの支援体制: 地域住民、自治体、企業が協力して子育て支援プログラムを展開し、親のストレスを軽減します。若者向けの魅力的な地域づくり: 地域の魅力を高め、若者がその地域で生活し、働きたいと感じる取り組みを行います。

これらの提案は、単独ではなく組み合わせることで、より効果的な対策が可能です。また、政府、教育機関、企業、地域社会が連携して取り組むことが重要です。

(筆者) なるほど、ほとんどは子育て少子化なのですね。世界の中で「独特な位置」の日本ですが、見習える国があるか問うことにしました。

○今後、日本がモデルにする国は

問い:「少子化対策、大学入学者減少対策でモデルとなるような国があるか教えてください」

ChatGPT: 一例として、スウェーデンは少子化対策や大学入学者減少対策において注目されています。以下はその一因となる要因です:

1. ワーク・ライフ・バランスの尊重:

スウェーデンでは働き手に対して働きやすい環境が整備されており、育児休暇や柔軟な労働時間制度が一般的です。これが親が仕事と家庭を両立しやすくし、子育てへの負担を軽減しています。

2. 高品質な教育制度:

スウェーデンの教育制度は高い水準であり、無料または低コストで大学に進学できるため、多くの若者が大学進学を選択しています。

3. 包括的な社会保障制度:

スウェーデンは包括的な社会保障制度を備えており、子育て支援や医療制度が充実しています。これが家庭において経済的な安心感を提供し、子どもを持つことへの不安を軽減しています。

4. 男女平等の推進:

スウェーデンは男女平等に重点を置いており、男性も育児に参加する文化が根付いています。これが家庭内の負担を共有し、女性が職業と家庭を両立しやすくしています。

ただし、各国の社会文化や制度は異なるため、他の国々がすべての要素を採用することは難しいかもしれません。それでも、スウェーデンのような成功例は他の国にとって参考になり、適切な要素を取り入れて調整することが可能です。

○生成 AI 利用の価値と限界

「生成 AI を使ってみて」、問いに対する回答はほぼ予想される範囲内で、特に目を見張る内容はありませんでした。何か物足りないような気がしますが、今までのデータを元に作られているわけで、どこかで聞いたような気がするのとは当然です。しかし全体を把握し、まんべんなく総括し方向を出していくという点では極めて優れていると言えます。使う私達は全体を眺めながら、その中の一点を深くあるいは一層拡大するなどして方針を出すことが肝要なのかもしれません。また、今後さらなる AI の進化にも対応して行くことが重要になるでしょう。折しも文部科学省から「少子化に対する各私立大学の取り組みへの提案」を求める文書が送られてきています。同時に「大学の合同、あるいは共同への取り組み」も聞いており、AI からの回答をも現実的課題として考えなければいけない話かもしれません。

特別投稿



大陸転戦、南方で玉砕した歩兵第18連隊

～近現代史、三河が直面した苦難の出来事～



東京支部 前田充康（時18）

私は1947年（昭和22年）7月に豊橋市で生まれた戦後団塊世代。食糧難の時代や生徒数激増の中、すし詰め学級に学び、高度経済成長を体験し、バブル崩壊、その後の失われた10年ともいわれる時代、さらにコロナ禍との戦いも体験。思えば戦後価値観の中で戦争と無縁の約80年。その礎となった近現代の歴史で私たちの故郷三河が直面した苦難の史実を歩兵第18連隊を軸に回顧、出来得る限り記録として残しておきたいと思います。

○軍都としての豊橋

私は保育園・小・中・高校と、ほぼ同じエリアに足を運びました。同じ年に生まれた子どもたちは夥しい数で、小学校は、1クラス50人から60人規模で6クラスあり、中学校は18クラス、高等学校は13クラスと言った有様でした。だだっ広い校庭とすし詰め教室の印象があります。当時は、学校が立っている地域が以前は、どんな地域であったかは、ほとんど意識することはありませんでした。



旧兵舎が遠くに見える中、熊谷三郎校長前を行進する
体育祭(1965年)

それをはっきりと認識させられたのは高校1年の冬の夜、私たちの校舎が火災で全焼した時です。

火の粉が辺り一面に吹き上がり、夜空を真っ赤に染めた光景は今でも忘れられません。校舎は昔、軍隊で使われていた3階建てのがっしりとした木造兵舎でした。

豊橋市は江戸時代、吉田藩の城下町で、歌川広重の描いた東海道五十三次のひとつ吉田の宿のあったところです。海のもの山のものにも恵まれた気候温暖で、のどかな土地柄でした。明治になり近代的な軍隊が整備される中、1884年（明治17年）6月、名古屋で第3師団下に歩兵第18連隊（以下、連隊と略記）が新設されました。これに合わせて1885年（明治18年）4月に豊橋市の吉田城址に兵舎の大半が竣工して、名古屋から豊橋に移転し連隊の本拠地が豊橋となりました。その後、日露戦争後の1907年（明治40年）、戦争中大陸で編成された第15師団が帰還後、豊橋に置かれました。兵営は約50万坪（約16万5000平方メートル、甲子園球場の約4倍）の敷地があり、師団司令部から野砲兵、輜重（しちょう）兵、騎兵などの各連隊、さらに病院、兵器支廠などが配置されていきました。第15師団が駐屯することにより、当時豊橋の人口が4万人ほどから、兵士ほか軍関係者も含めて約2万人が加わり軍都としての形態が整っていきました。その後、第1次世界大戦後の国際協調の情勢と関東大震災復興資金捻出のために、第15師団は1925年（大正14年）廃止されましたが、建物などの施設を利用して陸軍教導学校や陸軍予備士官学校等が設置されました。なお我ら母校の時習館高校は、戦後、1946年（昭和21年）に元豊橋陸軍予備士官学校砲兵隊跡に移転・設置されたものです。

○歩兵第18連隊の歴史

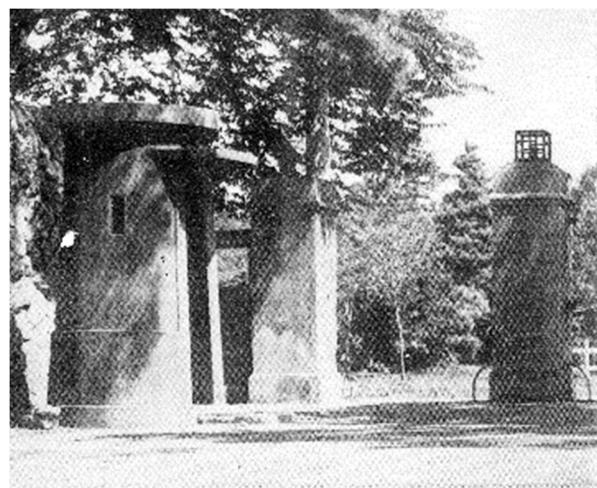
豊橋市役所の横にある豊橋公園は、NHKの朝の2020年連続TVドラマ「エール」で主人公のモデルになった作曲家古関裕而さん（福島出身）、

金子さん（豊橋出身）夫妻の出会いが文通から始まったことにちなんで「エール」ポストが設置されたことでも有名ですが、元々は吉田城址で、連隊の駐屯地でした。兵営に約4,000人ほどの将兵が駐屯して、約60年にわたる連隊の歴史の中で主に三河、遠江、駿河、伊豆等の東海地方の出身者5万人余が連隊で兵役を送ったと『歩兵第十八聯隊史』（兵東政夫著）に記録されています。

豊橋公園に連隊の碑があり、その碑文には次の通り刻まれています。



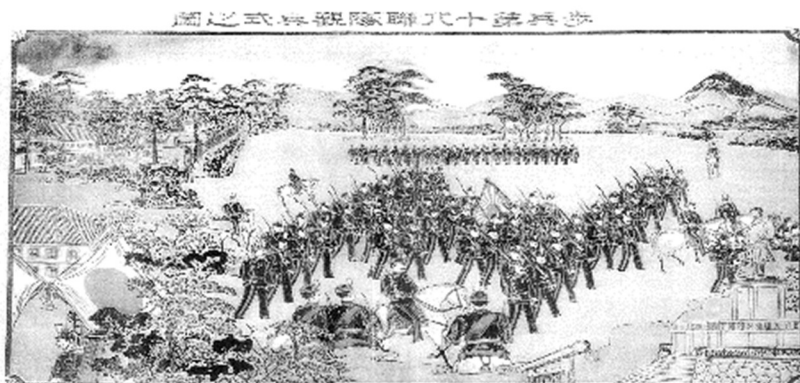
歩兵第18連隊之址の碑（豊橋公園）



連隊の営門（豊橋公園正門として現存＝兵東政夫著『歩兵第十八聯隊史』の表紙から）

「我歩兵第18連隊は明治17年夏名古屋鎮台下に創設。8月15日軍旗奉戴。翌春豊橋旧城址内の新営に移り尔後衛戍す。創隊後10年日清戦役に参加し平壤玄武門の戦闘に勇名を揚ぐ。尔来日露戦役西伯利及山東出兵満州事変等に参加し亦功あり。昭和12年以降支那事変に参加し華中地区に転戦5年勇名噴々たり。後満州海城に移駐す。大

東亜戦争の緊迫するや19年2月南方に赴援し防守に努む。夏米軍の大挙来攻に会し衆寡敵せず相次でサイパン島及びグアム島に軍旗を奉焼して玉砕せり。抑我隊が育成訓練せし隊員は概ね参遠駿豆の健児にして其父祖亦古海道無双の勇名を馳す。我隊が夙に国威を宣揚し長く邦家の鎮護たり得しもの固より隊友が報国の丹心に因ると雖も亦父祖冥助の賜の多大なるを知る。茲に同志相謀り地を旧営址に選び、碑を建て事を録し、先人陣中の偉績を顕彰し併せて殉国の英霊を弔い其功勲を不朽に伝う。」（注：原文のカタカナ表記は、便宜的にひらがな表記等に変換）



明治時代の連隊観兵式の版画図（前田 充康私蔵）

連隊は1884年（明治17年）名古屋で編成され、1886年（明治19年）までに豊橋に移駐しました。その後、日清戦争【1894年（明治27年）～1895年（明治28年）】、日露戦争【1904年（明治37年）～1905年（明治38年）】、第1次満州警備（北満出兵）【1921年（大正10年）～1923年（大正12年）】、山東出兵【1928年（昭和3年）～1929年（昭和4年）】、第2次満州警備（北満出兵）【1934年（昭和9年）～1936年（昭和11年）】、日中戦争【1937年（昭和12年）～1941年（昭和16年）】と戦場に赴きました。



連隊第32周年軍旗祭（1916年 駐屯地の兵舎前）



空から見た豊川ほとりの連隊駐屯地

1941年（昭和16年）12月8日に始まった太平洋戦争においては、1942年（昭和17年）7月に連隊は関東軍の第29師団に編入され、それ以降、満州に駐屯していました。太平洋戦争の戦局が南方戦線で急を告げるようになったことから、1944年（昭和19年）2月、連隊に南方戦線に動員令が下り、最大の苦難と悲劇に遭遇することとなりました。

○崎戸丸の悲劇

連隊は第29師団の将兵を満載した輸送船団（東山丸、安芸丸、崎戸丸）の中の崎戸丸に乗船して釜山港を出発し、南方戦線に向かっていました。



連隊の軍事行動の概要図＝兵東政夫著『歩兵第十八聯隊史』から



上海戦での連隊（1937年）＝ウィキペディアから

2月29日夕刻、太平洋の沖大東島（ラサ島）南方約200キロメートルの地点で、連隊の将兵が乗る崎戸丸にアメリカ軍の潜水艦「トラウト」の放った魚雷が命中し炎上、翌3月1日の真夜中を過ぎた頃、崎戸丸は大爆発を起こして沈没しました。

連隊の被害は甚大で、門間連隊長も含め連隊の半数を越す約2,200名の将兵が海没・戦死。その後、護衛の駆逐艦に収容された将兵約1,800名がサイパン島に上陸して、連隊は新たに任命された大橋連隊長のもとに再編成がなされ南方戦線の防守の任につきました。

その約2カ月後の5月から6月にかけて連隊はグアム島に移駐を決行。グアム移駐に間に合わなかった将兵は米軍のサイパン上陸に遭遇し、激しく抗戦するも全員戦死。

7月に入りグアム島に移った連隊主力は、米軍のグアム上陸地点で最後まで勇猛果敢に激しい防御戦を繰り広げるも、1944年（昭和19年）7月25日、大橋連隊長以下大部分の将兵が戦死し、連隊はついに玉砕となりました。ここに連隊の60年にわたる激動の歴史に幕が降ろされました。

○郷里の墓地

郷里におけるわが家の墓地は太平洋に面した高台にあります。そこには主に太平洋戦争で応召されて戦死した村出身の方々の墓石が20数基並んでいます。墓石には前面にお名前、横に応召後の戦歴、享年が記されて、背面には墓石を建てた方々の名前が刻まれています。前面にお二方のお名前が刻まれている墓石も数基あります。

享年を拝見しますと23歳、24歳、25歳、27歳

など 20 歳代の方が圧倒的に多く、戦局が急を告げてからは 30 歳代の方も応召され、30 歳、32 歳、33 歳、35 歳、38 歳の方もおられます。志願して海軍の特別攻撃員となり、敵に自爆攻撃して戦死した 19 歳のお名前もありました。そして、碑を建てた方々は、戦死者が 20 歳代の未婚の方々の墓石には、父、母の名前が多く刻まれており、30 歳代の既婚者の方々になりますと、碑を建てたのは妻や長男の名前が多く拝見されます。

墓石に記された戦歴は、多く応召年月と各戦地で奮戦して戦死、と淡々と記されています。皆様の応召された部隊は、連隊に限らず陸軍および海軍の各地の部隊に分散しています。戦死した場所も、中国大陸、ビルマ、フィリピン、台湾、南方方面と多岐にわたっています。

連隊に応召された方の墓石には「昭和 14 年 5 月 1 日現役兵として豊橋 18 連隊に入営。支那事変のため、中支那漢口附近の戦場に出征奮戦中昭和 15 年 7 月 11 日陣没す。享年 23 歳」「昭和 18 年 4 月 14 日大東亜戦争のため豊橋第 18 連隊に応召。昭南島方面の戦場に出征。ビルマヤナクブの激戦に奮戦中昭和 20 年 4 月 10 日戦死を遂ぐ。享年 26 歳」「昭和 9 年 1 月 20 日現役兵として豊橋 18 連隊に入営。4 月満州派遣部隊となり各地の警備に当たり、12 年 1 月除隊。12 年 8 月支那事変により中支那方面を経て、マリアナ島方面の激戦参加奮戦中、昭和 19 年 7 月 18 日戦死を遂ぐ。享年 32 歳」等の戦歴が刻まれています。

○平和の尊さ

1945 年（昭和 20 年）8 月 15 日の敗戦の日から、すでに約 80 年。全国が焦土と化した中から、私たちは日本復興のために昭和、平成、令和と懸命に走り続けて来ました。静かに目を閉じて我が故郷の豊橋公園のベンチに座ると「歩兵第 18 連隊之址」の碑と村の墓地に立つ戦死者の墓石は私の心の中で静かに問いかけてきます。

4,000 人を超える多くの人たちがいた場所は今も確かに公園としてあるも、ここを本拠地とした皆様は玉砕されて誰も帰って来られなかった。村から出征し無言の帰宅をされた皆様。若くして命を捧げてくれた皆様のお気持ち、父、母、配偶者、子どもたちのお気持ちを想えば察するに余りあります。どんなに悲しかったであろう、どんなに悔しかったであろう、もっと楽しく語り合いたかつ

たであろう。しかし、すべてを受け入れて、命を捧げなければならなかった現実がそこにはありました。

日本は 1941 年（昭和 16 年）12 月 8 日にアメリカの真珠湾への攻撃から太平洋戦争に突入しました。軍事的には当初こそ勢いがありましたが、翌 1942 年（昭和 17 年）6 月 5 日から 7 日にかけて戦われたミッドウェー海戦で大敗北を喫したあと劣勢に回り、じりじりとアメリカを主体とする連合軍に追い詰められ、広島、長崎への原爆投下もされ、開戦からわずか 3 年 8 カ月後、日本全国が焦土と化した中、敗戦となりました。そうした歴史の中の一コマとして、連隊の悲劇もあるわけです。

日本の敗戦から約 80 年が経とうとする今、私たち個人一人ひとりが虚心坦懐、明治以来日本の歩んできた道のり、特に太平洋戦争とは、日本国にとって、日本国民にとってどういうものであったのかを客観的に検証し、冷静にもう一度しっかりと見つめ直すことが悲惨な体験を二度と繰り返さないためにも極めて重要なことであると改めて強く感じます。

連隊の辿った苦難は、筆舌に尽くしがたいものです。あの困難な時代に身を挺して日本国また日本国民のために戦い、戦死された皆様方へ、後世を生きる者のひとりとして、鎮魂の想いを込めて心から感謝と敬意を表したいと思います。同時に連隊の碑に込められた皆様のさまざまな想いは、現在において、私たちはもとより、世界中の人類すべての方々に平和の尊さを訴える心の叫びであり、熱いメッセージでもあると感じてやみません。

合掌

《あとがき》

本稿を書くに当たっては、ウィキペディアほか各種公開資料を閲覧したが、特に兵東政夫著『歩兵第十八聯隊史』（1964 年初版&1994 年改訂版）及び豊橋市教育委員会 2014 年発行『豊橋の戦争遺跡』からは、極めて貴重な情報をいただいたことを特に記し、感謝申し上げます。

豊橋公園には、歩兵第 18 連隊の碑とは別に二つの歩兵連隊の碑があります。次号では、歩兵第 118 連隊と歩兵第 229 連隊について回顧したいと思います。

(39 号につづく)

特別投稿

時



青春の行進風景

前田 充康（時習 18）



「時習館の体育祭演技の時の行進風景の写真を見つけた。数が少なかった女子の写真は特に貴重だ。記録性も重視する『時習館かんさい』で紹介してもらえないか？」——35号で大作「私の内なる三河人」を寄稿してくれた東京の前田 充康さん（時習 18）から連絡が入り、ご好意に甘えることにした。
（編集部）

演技のための女子生徒行進風景。まぶしいほどの雄姿だ。知った顔はあるかな？（写真はいずれも1964年10月、前田充康さん撮影）



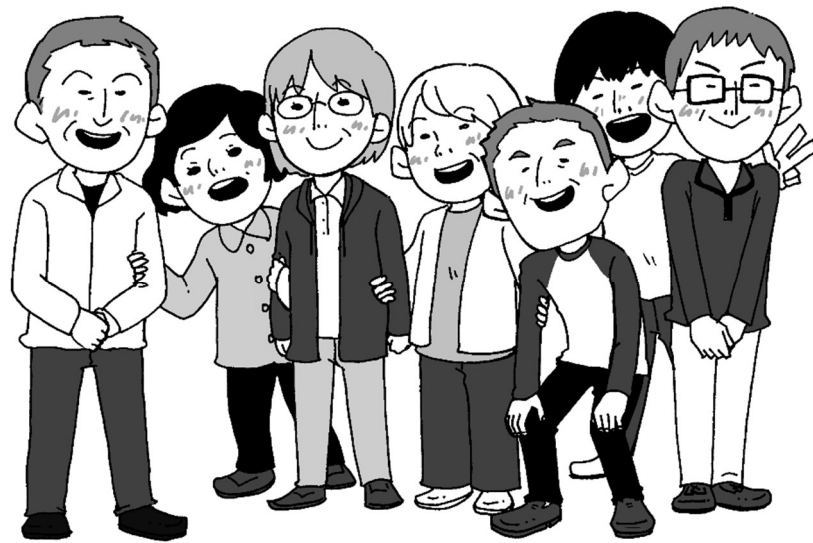
時習館高校は男女共学でしたが、団塊世代の男女の比率は約8対2でした。男子生徒は質実剛健を旨としていましたが、女子生徒の背筋を伸ばし自信に満ちた立ち振る舞いも輝いていました。写真は、体育祭の本部席から撮った団塊世代の女子生徒のオーラ溢れる行進風景です。

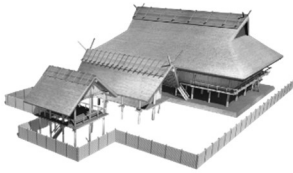


巨大な松の樹に見守られ、男子生徒は相撲演技

支部だより

支部規約と 支部活動





再び訪れた「まほろば」の地

～秋の奈良小旅行～

時習館同窓会関西支部 事務局

2009年の関西支部の同窓会行事「日本のルーツを訪ねる旅」で、三輪の地を訪れたことがあります。あれから十数年経過しました。その後、多くの発見があり、日本の始まりも徐々に明らかになってきています。古代史の中心に位置する地、話題の尽きないこの地に、山崎さん（時15）の計らいで再び訪れることになりました。以前お世話になった大神神社の宮司鈴木寛治氏（時15）に、またご厄介になりました。大変感謝しています。

その後、宮司が退官されたとお聞きし感無量。重責を全うされての退官、お疲れさまでした。



(左) 大神神社宮司 鈴木寛治氏（時15）とこの旅を企画した（右）山崎さん（時15）神社の控室にて

今回計画した秋の小旅行について、その足跡を簡単に振り返ってみます。

○近鉄桜井から大神神社へ

総勢15名（桜井からは11名）、桜井駅前タクシーに分乗し、一路大神神社に。懐かしさを感じる大鳥居をくぐったら、その先が大神神社。社務所の前で降り、本殿に向かいます。周囲は何とも言えぬ厳かな空気に包まれていました。いつ来ても、人を温かく包み込むような優しさが漂う空間です。宮司とともに参集殿で談笑し、公式参拝。その後、神社を後にする予定でしたが、洞に白い蛇が入り出すといわれている「巳の神杉」を背景に集合写真を撮り、記念に残すことにしました。



大神神社境内「巳の神杉」を背景にした集合写真

神社のマイクロバスで昼食先「勝井」まで向かいました。このお店は大阪心斎橋の名店「洋食Katsui」が2017年4月に山の辺のこの地に移転してきたものです。



腹をすかして「勝井」に到着

秋の小旅行行程表

2023年10月7日

時刻	場所(備考)
10:30	近鉄桜井駅に集合
10:50	三輪明神大神神社到着
11:00	大神神社公式参拝
12:00	大神神社出発
12:15	洋食店「勝井」到着 (昼食)
13:30	勝井出発
13:45	(合流場所「赤糸の小道」)
14:00	遺跡見学 (箸墓古墳、纏向遺跡、石塚古墳)
16:00	JR 卷向駅着 解散

自然に囲まれ涼やかな風が頬をかすめる店。めいめいに好きなものを注文し、お腹を満たしながらしばしの休息時間を楽しみました。昼食後はタクシーに分乗し、次の見学地に向かいます。

大神神社とは切っても切れないと言われている「赤糸の小道」がガイドさんとの待ち合わせ場所です。

○卑弥呼の墓に擬せられる箸墓古墳

ガイドさんと落ちあい、「赤糸伝説」の謂れを聞き、足早に南側道路を通り、観光の目玉の一つ箸墓古墳の正面に出ました。ガイドさんの説明をじっくり聞きながら、古代ロマン溢れる夢の世界に導かれ、不思議な時を過ごしました。

大和王権のシンボルである大型前方後円墳。最初に造られたのがこの古墳。そこに祭られている人はまだ明らかにされていませんが、卑弥呼の墓と言われ、多くの人から注目されています。

卑弥呼は外交に優れ、知略に富み、曆に精通する政治家だったと言われています。戦乱に明け暮れた各豪族を従え、統一国家への道を歩んだのがこの地だとすれば、なるほどと納得させられる厳粛な墓の様相でした。



箸墓古墳正面でガイドさんの説明を聞く(左)

箸墓古墳と箸中大池
く見える場所が最も美しい



○纏向遺跡に日本のルーツを見る

箸墓古墳の池のほとりを通り、次の目玉である纏向遺跡に向かいました。その道すがら、ガイドさんから日本の始まりについて聞きながら向かったので、年老いた人でも、疲れを感じなかったようです。一例を紹介すると、「九州から東に進む勢力と大和民族と対峙したのがここかもしれない」というものです。「そこには水銀の鉱脈が大きく関係している気がする」と話していました。これも興味ある話ですが、裏付けになる証拠がなく、仮

説に過ぎないですが。

そうこうするうちに、今まで発掘されてきた纏向遺跡に到着しました。



纏向遺跡の外観

以前は発掘の途中で、幾筋もの掘筋があり、各種の遺構が散乱していました。今は、それも埋め戻され、コンクリート面に柱が立ち並んでいます。そこから宮殿の概要を推し量ることが出来ます。

先の箸墓古墳が卑弥呼の墓だとすれば、ここは卑弥呼が祭りごとをした宮殿に当たるのでしょうか。ガイドさんは、必ずしもそうとばかりは言えないと言います。「宮殿の向きと箸墓古墳の向きが違うんです。そこから推測するに、今発見されている宮殿跡は新たな勢力との可能性があります」。では「卑弥呼の宮殿は」と問うと「この地の遺跡発掘は数%程度です。どこかにここ以上の宮殿跡が発見されるかもしれない」と言われていました。

これも、ロマンあふれる壮大な推論です。そんな夢をかき立てるのがこの地です。

○巻向駅で解散

その後、石塚古墳を見て、JR 巻向駅まで歩きました。そこで解散。久しぶりに楽しい一日でした。しばらく古代ロマンの余韻に揺られながら、皆さん無言です。晴れ晴れとした顔で自宅に帰って行きました。

(河合行朗)



石塚古墳が最後の観光(左)



JR 巻向駅で解散。帰りの途に就く



「時習館同窓会関西支部ゴルフ会」

報告ならびにお知らせ
ゴルフ会幹事 利根川 躍 (時習 21)



時習館同窓会関西支部では例年春と秋にゴルフコンペを開催しています。今年度は2023年の6月1日(木)に山の原ゴルフクラブ、また12月12日(火)に瀬田ゴルフコース 西コースで開催しました。両方ともコンペとしては初めてのコースで、結構タフなコースだったこともあり、私を含めて一部のメンバーにはまるで修行の場のような感じでした。ゴルフコンペは例年春秋の2回開催していますので、皆さん奮ってのご参加をお待ちしています。

○ 第45回 (2023年6月1日)

於 山の原ゴルフクラブ

《参加者》

石川吉之助 (時 12)、花井俊作 (時 17)、
山村信哉 (時 17)、岡田順子 (時 20) 夫妻、
河合行朗 (時 20)、鈴木 自 (時 20)、
青山 寛 (時 21)、鈴木晴久 (時 21)、
利根川躍 (時 21)、藤井順子 (時 28)、
吉田知未 (時 50)、ゲスト N・N氏

	アウト	イン	GROSS	H・D	NET
優勝	48	55	103	31.2	71.8
2位	55	47	102	27.6	74.4
3位	51	49	100	25.2	74.8
4位	63	53	116	38.4	77.6
5位	51	52	103	25.2	77.8
6位	48	54	102	24.0	78.0
7位	56	52	108	30.0	78.0
8位	59	56	115	36.0	79.0
9位	52	50	102	22.8	79.2
10位	54	49	103	21.6	81.4
11位	57	60	117	32.4	84.6
12位	60	71	131	44.4	86.6
13位	73	72	145	57.6	87.4



第45回大会参加者

○ 第46回 (2023年12月12日)

於 瀬田ゴルフコース 西コース

《参加者》

石川吉之助 (時 12)、花井俊作 (時 17)、
山村信哉 (時 17)、岡田順子 (時 20) 夫妻、
河合行朗 (時 20)、鈴木晴久 (時 21)、
利根川躍 (時 21)、吉田知未 (時 50)、
ゲスト N・N氏

	アウト	イン	GROSS	H・D	NET
優勝	53	48	111	37.2	73.8
2位	55	48	103	28.8	74.2
3位	50	51	101	26.4	74.6
4位	57	60	117	39.6	77.4
5位	58	52	110	31.2	78.8
6位	63	57	120	40.8	79.2
7位	52	49	101	21.6	79.4
8位	58	67	125	45.6	79.4
9位	66	59	125	43.2	81.8
10位	69	67	136	54.0	82.0



第46回大会参加者

時習館同窓会関西支部規約

第54回時習館同窓会関西支部総会にて改正

1. (名 称) 本会は時習館同窓会関西支部という。
2. (目 的) 本会は会員相互の親睦を計ることを目的とする。
3. (事 務 局) 〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6番1号グロウビル505
竹内総合法律事務所(代表 竹内隆夫)に置く。
4. (会 員) 本会の会員は時習館同窓会関西支部に在住する者、関西地方以西で希望する者および関西地方にゆかりのある者で希望する者とする。
会員の構成として、「正会員」を基本とするが、卒後50年経過したものを「シニア会員」、大学に在住しているものを「学生会員」と称する。
5. (役 員) 本会に次の役員をおく。

支 部 長	1 名
副 支 部 長	若干名
理 事	若干名
事 務 局 長	1 名
会 計	1 名
監 事	若干名
広 報	若干名
6. (役員の任期) 役員の任期は2年とする。但し再任を妨げない。
7. (役員の選任) 役員は総会において選出する。
8. (役員の職務)
 - (1) 支部長は本会を代表し、会務を統括する。
 - (2) 副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときは、その職務を代行する。
 - (3) 理事は支部長・副支部長とともに本会業務の運営にあたる。
 - (4) 事務局長は会務の事務、情報および調整業務全般を掌理する。
 - (5) 会計は本会の会計業務にあたる。
 - (6) 監事は本会の会計監査にあたる。
 - (7) 広報はホームページ等により内外に会務の情報を発信する。
9. (総 会)
 - 9-1 総会は会員をもって構成し、原則として毎年1回開催する。但し、必要に応じて臨時総会を開催することができる。
総会は支部長が招集する。
総会に提出し、その承認を受けなければならない事項は次のとおりとする。
 - (1) 前年度の会務及び収支決算報告
 - (2) 新年度の収支予算
 - (3) 役員の選任
 - (4) 規約の改廃
 - (5) その他の重要な事項
 - 9-2 諸般の事情で通常総会開催が困難な場合、郵便投票またはオンラインによる総会開催に替えることができる。
10. (理 事 会) 理事会は、支部長の招集により開催し、本会の運営および企画の審議にあたる。
理事会は総会にかかわって必要事項を議決することができる。但し、その内容を総会に報告しなければならない。
11. (議 決) 会議の議決は、出席会員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。なお、あらかじめオンライン環境が整えられている場合は、オンラインによる出席も認めるものとする。また、通常開催が困難な場合、郵便投票またはオンラインによる投票も出席と見なすものとする。
12. (経 費) 本会の経費は、会費、本部からの支部支援金、寄付金およびその他の収入金をもってこれにあてる。
13. (会 計 年 度) 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。
14. (個人情報等の管理) 本会は、本会の管理及び運営等に資するため、母校、本部及び会員等から取得した会員の個人情報につき、関係法令を遵守し、適切に管理、運用するものとする。なお、詳細は別途プライバシーポリシーに定めるものとする。
15. (規約の変更) この規約は総会の議決によって変更することができる。

時習館同窓会関西支部プライバシーポリシー

本プライバシーポリシーは第54回総会において承認された規約「14. (個人情報の管理等) 本会は、本会の管理及び運営等に資するため、母校、本部及び会員等から取得した会員の個人情報につき、関係法令を遵守し、適切に管理、運用するものとする。なお、詳細は別途プライバシーポリシーに定めるものとする」に従い定めたものである。

時習館同窓会関西支部（以下「当支部」という）では、会員相互の親睦を図るため、同窓会総会、会合の開催その他当支部の目的達成に必要な業務を行っており、それに必要な会員の個人情報を収集・保管しております。

当支部は会員の個人情報保護の重要性を強く認識し、当支部規約に従い、以下の通りプライバシーポリシー（以下「本ポリシー」という）を定め、会員の個人情報の適切な保護に努めます。また、今後とも個人情報への意識向上を図り、個人情報の取り扱いには細心の注意を図ってまいります。

会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

【法の遵守と個人情報の管理】

当支部では「個人情報保護に関する法律」やその他個人情報に適用される関係法令を遵守するとともに、一般に公平と認められる個人情報の取り扱い慣行に準拠し、本ポリシーの下で、個人情報を厳重に管理致します。また、紛失、破壊、改ざん及び漏えいなどを防止するため、情報セキュリティ対策等の必要な措置を講じ、個人情報の保護に努めます。

【個人情報の定義】

当支部での個人情報とは、会員個人に関する情報であって、特定の会員を識別できるものをいいます（その情報のみでは識別できない場合でも、他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の会員を識別できるものを含みます）。

なお、具体的に当支部が保有する個人情報は、氏名（現姓名、旧姓名）、生年月日、連絡先住所、電話番号、FAX番号、勤務先名、最終学歴、所属クラブ（在学時代）、メールアドレス、卒業回及び出身小・中学校等です。

【個人情報の利用目的】

当支部は、本会会員よりいただいた個人情報は以下の目的に利用するものとし、その目的を超えて利用することはありません。

- ① 当支部の主催する業務などの報告、案内、及びそれにかかる連絡事項の送付。
- ② 会報等（電子媒体によるものを含み、当支部の活動目的に適うものに限る）の配布。
- ③ 会費、寄付金の収受管理、会費徴収にかかわる事務、案内。
- ④ 当支部もしくは時習館高校、時習館同窓会本部および同窓会他支部からの各種依頼の伝達・送付。
- ⑤ その他、当支部の規約に定める、会員相互の親睦を図る目的の遂行のために必要と判断される諸業務。

【業務委託先に対する個人情報の提供、監督】

利用目的に係る業務を行うにあたり、その業務の一部を委託し、利用目的の達成に必要な範囲内で業務委託先に提供する場合（会報の印刷、郵便物の発送等）は、業務委託先との間で取り扱いに関する契約を取り交わし、適切な管理を行います。

【個人情報の第三者への提供】

当支部が保有する個人情報は、第三者に提供致しません。ただし、次のいずれかに該当する場合を除きます。

- ① 会員の同意がある場合
- ② 法律に基づき開示しなければならない場合
- ③ 当支部の合意の下、時習館高校、時習館同窓会本部もしくは他の同窓会支部が、その利用目的の範囲内で利用する場合
- ④ 人命・身体・財産等に対する緊急の必要性がある場合。

なお、個人情報の第三者への提供を望まない場合は、当支部までお申し出ください。お申し出がない場合は、原則として本ポリシーに従い取り扱い致します。

【個人情報の開示、訂正、削除等】

当支部は、本人からの開示、訂正、削除の請求があった場合は、当該本人であることを確認のうえ、速やかに対応致します。

【免責事項】

当支部は、本ポリシーに則り適切に情報管理を行いますが、会員が個人的に所有する他の会員の個人情報を提供した場合は、当支部は一切の責任を負わないものとします。

【本ポリシーの改定】

本ポリシーの改訂は理事会にて行うことができます。改定した場合は速やかに、当支部の電子情報にて一定期間掲載するなど必要な措置を講じます。

【お問い合わせ】

当支部の個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

時習館高校同窓会関西支部事務局

〒530-0037

住所 大阪市北区松ヶ枝町6番1号グロウビル 505
竹内総合法律事務所

Tel : 06-6949-8601

E-mail : jishukan.alumni.kansai@gmail


事務局 から

お知らせとお願い




▼▼▼LINE 公式アカウントへのご登録のお願い▼▼▼


事務局では、みなさまへの連絡手段を、より早く、便利に行うため、LINE 公式アカウントへのお友達登録をお願いしています。下の QR コードを読み込み、ご登録をお願いいたします。



**時習館同窓会関西支部の
LINE公式アカウントへお友達登録する**



**スマートフォンで
右のQRコードを
読み取ってください**



もし LINE よりも e メールの方が便利だという方は、メールアドレスをお知らせください。事務局のメールアドレスはこちらです。➔ jishukan.alumni.kansai@gmail.com

お知らせの際は、氏名と卒業回を記載いただけますと幸いです。

参考：

jishukan.alumni.kansai@gmail.com
件名：メールアドレス登録
氏名：
卒業回：

会計からのお知らせとお願い

2023年度 年会費納入額 (2024年3月31日現在)
シニア会員 229,000円 正会員 99,000円

会員の方々のご協力により、同窓会活動を維持してまいりました。今年度はシニア会員104名、正会員42名の方からの年会費の納入がありました。ありがとうございました。

年会費の納入をよろしく御願い致します

日頃から時習館同窓会関西支部の活動にご協力いただきありがとうございます。
当同窓会の活動は会員の皆様の年会費によって運営されております。機関誌『時習館かんさい』の発行、他支部との交流、時習館関西のホームページの維持管理、総会の計画と準備等支部活動費に使わせて頂いております。会費は皆様と共に充実した活動を行っていくための大きな力となっております。同窓会が母校を支え、会員相互の親睦と啓発を支えるため、活動を継続・発展できますよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。なお、振込は下記にてお願いいたします。

年会費振込について

従来通り、『時習館かんさい』の郵送と併せ、ゆうちょ銀行の振込用紙を同封しておりますが、今年から銀行口座も設けることに致しました。お近くの窓口のほか、インターネットでの入金も受け付けておりますので、ご利用しやすい方法でお振り込みをお願い致します。

尚、銀行振込の際は、お名前の前にご卒業の回を入れて戴ければと思います。

三菱UFJ銀行

住吉支店 (店番 513)

普通 0071325

名義 時習館同窓会関西支部

正会員 2,000円、シニア会員は一口 (1,000円) 以上をお願いしています。なにとぞ、ご理解の上、ご支援、ご協力のほど、お願い申し上げます。

会計 花井俊作



『時習館かんさい』へ投稿してみませんか

自分の書いた文章や写真が冊子になって同窓生の手許に届くと考えるとワクワクしてきませんか？最近感動したこと、学生時代を振り返ってみて思うこと、こんな活動をしています、こんなイベントに参加しました、最近こんなことを考えています、など、気楽に書いて『時習館かんさい』へ是非ご投稿下さい。「私の1枚!」のようにお気に入りの写真を紹介していただくような形式もOKです。

原稿、写真は1月末ごろまでに、「Eメール添付」「郵送」「FAX (写真は郵送かEメール添付で)」でお願いいたします。

〒665-0042 宝塚市逆瀬台1-11-4-1312

編集委員長 山村 信哉

TEL & FAX : 0797-74-4858 E-mail : nobu8yama@gmail.com

編集後記



備えあれば憂いなし

～悲しみを乗り越えて学んだ教訓～



2024年は能登半島地震で始まり、羽田空港事故で明けた。天災と人災、原因は異なるけれど、いづれも悲しみと悲惨な光景を心に深く刻むことになった。今後、何年経っても忘れられない年明けであった。改めて危機に対する備えに触れてみたい。

○「なんかあったら集会所」

地震後5分で避難を終え、住民全員無事だった集落がある。半島先端の東岸に位置する石川県珠洲市三崎町寺家の下出地区である。元日の午後4時過ぎ「津波が来るぞ」と人の叫ぶ声が聞こえた。皆身一つで「靴をはく余裕もなく」集会所を目指す。歩くのが困難な人、年配の方を元気な人が背負い駆け上がった。地区を津波が襲ったのは、地震発生から間もない午後4時10分過ぎ。その時は、集落の住民全てが高台にある集会所に避難し、無事だった。皆さん口をそろえて「日ごろ訓練していて良かった」と。

海沿いに民家が集積するこの地区、東日本大震災で津波の映像を目の当たりにし、住民の意識が変わった。自主防災組織を立ち上げ、地震発生時の避難方法を確認。高台の下出集会所を避難場所とし、「階段」の整備も行った。毎年1回以上の避難訓練、その度に、住民の名簿確認と健康チェック。誰が言うでもなく「なんかあったら集会所」が合言葉になっていた。

○奇跡ではない「全員の無事」

機内で「床に臥せ、体を丸め、身を守る姿勢を取ってください」「慌てないでください」とCAの声が響く。まわりからは「落ち着こう」との囁きが伝わる。

能登半島地震から僅か26時間後、また衝撃的なニュースが流れた。日航機と小型機と衝突。着陸滑走路脇で燃えていた。乗客乗員の安否が気遣われた。機内ではCAが脱出口を見極め、3カ所を見つける。「絶対に荷物を持たずに、それぞれの指

示に従い、速やかに移動してください」と。CAの手際よい誘導が際立つ。なんのトラブルもなく乗客乗員脱出し機体から離れる。機長が乗客の避難を確認し、最後に脱出した。間もなく機体は炎上した。全員無事の脱出に各国新聞では「奇跡が起こった」との文字が躍った。CAは言う。「あらゆることを想定し、体が自然に動くように訓練している。決して奇跡なんかではないですよ」と。

○生活に潜む危機

私たちの周りには災害や事故にとどまらない。80過ぎのある人からこんな話を聞いた。「パソコンでインターネットを使ったら突然警告、ウイルスに侵された」「電話を取れば、やさしい声で還付金詐欺」「道を尋ねられた人をやさしく案内すれば...セミナーに」「もう、PCもスマホも一切使わない、外界とは遮断する」と。これは日常の災害である。ちょっとした対処、対応法を学んでおけばパニックにならないものばかりだけれど。

○日常の訓練こそ危機を救える

少し落ち着きを取り戻し、安定した年になるかと思っていた。その矢先、本誌の編集途中、台湾からニュースが流れ、崩れた瓦礫が散乱していた。フィリピン海プレートが動いたのだ。直ちにテントによる避難場所が設置された。災害本部の活動も早い。学ぶべきことが多くありそうだ。

AIの進化、ロボットの普及は限りない。そこには偽情報から、戦争武器など悪用もとどまることを知らない。我々が必要なのはそれから逃げるのではない。悪いことも含め、いかなる事態になるか想定し、その事態に如何に対処するか訓練しておくことである。人は悪いことを予想するのを避けたがる。それは悲観する種ではない。打ち勝つための準備で「活力」を得る。また「安心」「安全」を手に入れる。格言にある「備えあれば憂いなし」。これが危機に対する最良の薬である。

編集委員会

